荒川区の国保事業

令和4年版

荒川区福祉部国保年金課

目 次

1	荒川区国民健康保険連宮協議会 	
•	委員の選出及び定数	1
	開催状況	1
	委員名簿	1
2	組織及び事務分掌	
	<係別職員数の状況>	2
3	被保険者 ————————————————————————————————————	
	被保険者資格	3
	退職者医療制度	3
	被保険者加入状況の推移	3
	付表 1 外国人加入者状況の推移	3
	付表 2 被保険者数の内訳の推移	4
	被保険者数の年齢別状況	4
	資格取得及び喪失の事由別状況	5
4	保険料 ————————————————————————————————————	
	保険料(医療給付費分)の算出方式	6
	保険料(後期支援金分)の算出方法	6
	保険料(介護納付金分)の算出方法	6
	保険料の収納状況の推移	7
	現年分	7
	滞納繰越分	8
	保険料負担額状況(現年分)	9
	令和 3 年度保険料減額賦課の状況	9
	保険料の減額・免除、徴収猶予	1 0
	保険料の納付方法別収納状況	1 0
	督促及び催告の状況	1 0
5	保険給付 ————————————————————————————————————	
	保険給付の種類	1 1
	医療費の状況	1 3
	一人当たりの医療費の状況	1 4
	受診率の状況	1 4
	高額療養費の状況	1 5

その他の保険給付の状況	1 5
不正・不当利得、第三者行為	1 5
一部負担金の減額・免除	1 6
6 保健事業	
保養施設の開設	1 7
医療費通知	1 8
貸付事業	1 8
脳ドック受診費用助成	1 8
糖尿病等重症化予防	1 9
ジェネリック医薬品利用差額通知	1 9
7 特定健診・特定保健指導事業	
特定健康診査	2 0
特定保健指導	2 0
8 経理 —————	
国民健康保険事業特別会計の決算(令和3年度)	2 1
国民健康保険事業特別会計決算額の推移	2 2
国民健康保険事業特別会計への財政運営等	2 2
9 国保のあゆみ	2 5
() () = = = = = = = = = = = = = = = =	
(参考)事業年報	3 5

1 荒川区国民健康保険運営協議会

荒川区は、国民健康保険法第11条第2項に基づき、荒川区国民健康保険運営協議会(附属機関)を設置しており、区長は、国民健康保険の保険料や給付割合など事業の運営に関する重要な事項について国民健康保険運営協議会の意見を求め、国民健康保険事業を進めていくことになっています。

(1) 委員の選出及び定数

被保険者を代表する委員	6名
保険医又は保険薬剤師を代表する委員	6名
公益を代表する委員	6名
被用者保険等保険者を代表する委員	3名

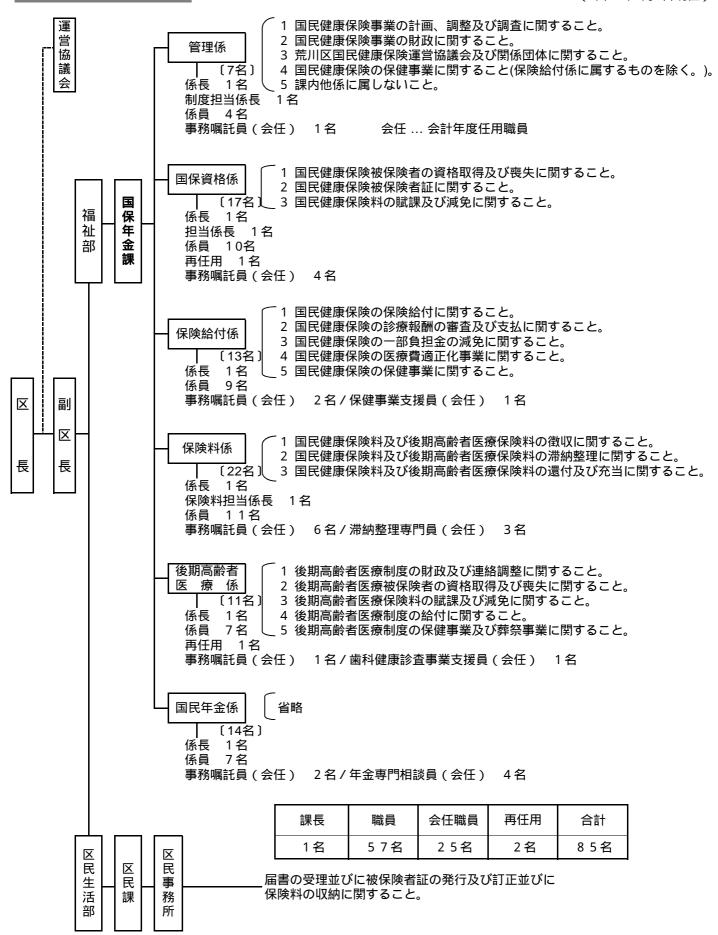
(2) 開催状況

第162回 令和4年2月18日~ 令和4年3月7日 (書面開催)

(3) 委員名簿(令和4年4月28日現在)

区分	氏 名	摘 要
被保険者 代表委員 (6名)	戸金 講 一個 一個 一個 一個	
保険医等 代表委員 (6名)	土 屋 譲 長谷川 健 司 太 田 誠一郎 松 永 典 角 譲 藤 代 祐	
公益代表委員 (6名)	北 山 戸 真一	
被用者保険等 保険者 代表委員 (3名)	齊 藤 祐 二 和 田 守 晶 (欠員1名)	(ADEKA健康保険組合) (三菱電機ビルソリューションズ健康保険組合)

令和4年11月30日まで



3 被保険者

(1) 被保険者資格

荒川区内に住所を有する人は、国民健康保険の被保険者となります。ただし、次に掲げる人は 除きます。

健康保険、船員保険、国家公務員共済組合等の被保険者及び被扶養者

生活保護受給世帯

国民健康保険組合の被保険者

後期高齢者医療制度の加入者

ハンセン病療養所の入所者等

特別養護老人ホームへの入所及び入院のため区外に転出する人は、入所・入院先で新たに加入するのではなく、引き続き荒川区の国民健康保険の資格を有することになります。

(2) 退職者医療制度

国民健康保険の65歳未満の被保険者で、老齢年金、又は通算老齢年金の受給権者のうち、次のいずれかに該当する人です。

被用者年金保険の被保険者期間が20年以上の方、及びその被扶養者 40歳以降の被用者年金保険の被保険者期間が10年以上の方、及びその被扶養者 平成20年4月からの高齢者医療制度の創設に伴い、退職者医療制度は原則廃止となりましたが、 現行制度の円滑な移行を図るため、平成26年度までの間における65歳未満の退職者を対象と して、制度を存続させる経過措置が講じられています。

(3) 被保険者加入状況の推移

(各年度3月31日現在)

	#====	Ī	荒川区の人口	1	国保力	n入者	加力	\割合	対前年比		
年度	荒川区の 世帯数	日本人	外国人 (付表1)	合計	世帯数	被保険者数 (付表2)	世帯	被保険者	世帯	被保険者	
		(人)	(人)	(人)		(人)	(%)	(%)	(%)	(%)	
29	114,555	196,194	18,409	214,603	37,729	54,112	32.94	25.21	-3.06	-5.38	
30	116,261	197,105	18,958	216,063	36,670	51,708	31.54	23.93	-2.81	-4.44	
元	117,333	198,285	18,882	217,167	35,237	49,127	30.03	22.62	-3.91	-4.99	
2	117,437	198,268	18,067	216,335	34,373	47,676	29.27	22.04	-2.45	-2.95	
3	117,396	197,915	17,446	215,361	32,747	45,202	27.89	20.99	-4.73	-5.19	

(付表1) 外国人加入者状況の推移

(各年度3月31日現在)

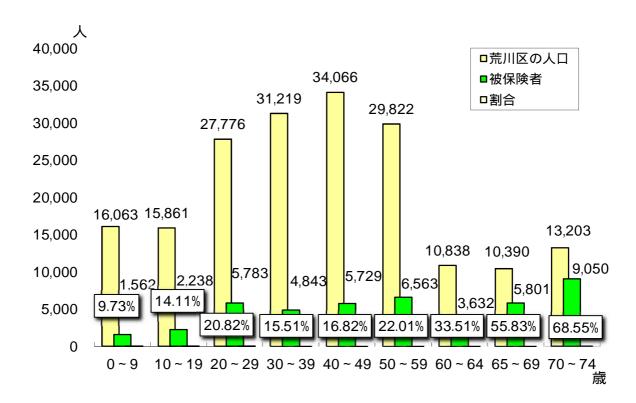
			(111	又5月51日兆江 /
左曲	外国人数	国保力	11入者	加入割合
年度	(人)	世帯数	被保険者数(人)	(被保険者数)
29	18,409	7,976	10,171	55.25%
30	18,958	7,972	10,113	53.34%
元	18,882	7,231	9,193	48.69%
2	18,067	6,694	8,538	47.26%
3	17,446	5,805	7,487	42.92%

(付表2) 被保険者数の内訳の推移

(各年度3月31日現在)

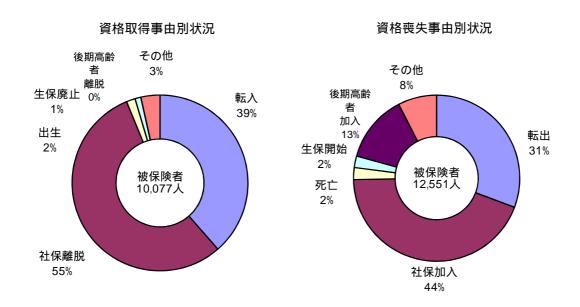
年	被保険者数	_	般	退	職	後期高齢者			
度	(人)	被保険者数(人)	割合 (%)	被保険者数(人)	割合 (%)	被保険者数(人)	割合 (%)		
29	54,112	53,859	99.53	253	0.47	23,553	-		
30	51,708	51,659	99.91	49	0.09	24,103	-		
元	49,127	49,123	99.99	4	0.01	24,278	-		
2	47,676	47,676	100.00	0	0.00	24,159	-		
3	45,202	45,202	100.00	0	0.00	24,456	-		

(4)被保険者数の年齢別状況(令和4年3月31日現在)



(5)資格取得及び喪失の事由別状況(令和3年度)

			į	資	格	取	得							Ì	資 格	喪	失			
	事	由				被保	険者	数(人	()			事	由			被保	険者	数(人	()	
転			λ						3	,889	転			出					3,8	354
社	保	離	脱						5	,562	社	保	加	λ					5,5	526
出			生							164	死			Ļ					2	293
生	保	廃	止							109	生	保	開	始					2	282
後期	月高歯	令者离	誰脱							0	後其	月高 歯	令者力	口人					1,6	649
そ	0,)	他							353	そ	0)	他					(947
1	<u> </u>	盲	†						10	,077	VL	711	İ	+					12,5	551



4 保険料

(1) 保険料(医療給付費分)の算出方式

年間保険料	=	所得割額	+	均等割額
-------	---	------	---	------

	X	分	令和3年度	令和4年度		
	賦誃	果 率	5 0 %	5 0 %		
賦課割合 (所得割:均等割)			58:42	56:44		
(1)	17寸割。	均守刮丿				
保険料率	所得	割料率	加入者全員の × 7.13% 旧ただし書き所得 × 7.13%	加入者全員の 旧ただし書き所得 × 7.16%		
1	均	等割額	1人当り 38,800円	1人当り 42,100円		
	限度	医額	630,000円	650,000円		

保険料率は、23区全体の賦課率及び賦課割合をもとに算定しています。

(2) 保険料(後期支援金分)の算出方式

年間保険料	=	所得割額	+	均等割額
-------	---	------	---	------

	区分	令和3年度	令和4年度		
	賦課率	5 0 %	5 0 %		
賦課割合 (所得割:均等割)		57:43	5 6 : 4 4		
保険料率	所得割料率	加入者全員の 旧ただし書き所得 × 2.41%	加入者全員の 旧ただし書き所得 × 2.28%		
	均等割額 1人当り 13,200円		1人当り 13,200円		
	限度額	190,000円	200,000円		

保険料率は、23区全体の賦課率及び賦課割合をもとに算定しています。

(3) 保険料(介護納付金分)の算出方式

	_			
年間保険料	=	所得割額	+	均等割額

	区分	令和3年度	令和4年度			
	賦課率	5 0 %	5 0 %			
(所	賦課割合 f得割:均等割)	56:44	57:43			
保険料率	所得割料率	介護第2号 被保険者全員の × 1.98% 旧ただし書き所得	介護第2号 被保険者全員の × 1.91% 旧ただし書き所得			
	均等割額	介護第2号被保険者1人当たり 17,000円	介護第2号被保険者1人当たり 16,600円			
	限 度 額	170,000円	170,000円			

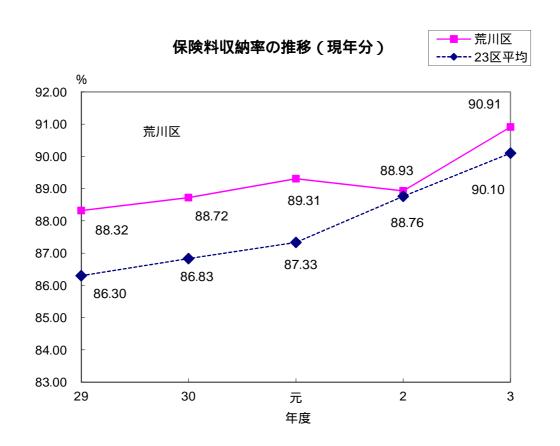
均等割額は、23区共通となっています。

(4) 保険料の収納状況の推移

現年分 (単位:円)

年	度	調定分	収納額	未収額	居所不明分	収納率 (%)
	一般	5,890,259,093	5,185,178,373	702,852,498	15,453,446	88.26
29	退職	45,126,547	43,418,812	1,707,735	0	96.22
	計	5,935,385,640	5,228,597,185	704,560,233	15,453,446	88.32
	一般	5,784,612,085	5,118,711,795	663,393,937	13,253,021	88.69
30	退職	17,869,223	17,472,757	394,801	0	97.78
	計	5,802,481,308	5,136,184,552	663,788,738	13,253,021	88.72
	一般	5,665,792,417	5,044,788,088	617,675,527	16,598,287	89.30
元	退職	2,154,936	2,154,936	0	0	100.00
	計	5,667,947,353	5,046,943,024	617,675,527	16,598,287	89.31
	一般	5,320,736,507	4,720,440,671	598,692,576	12,422,929	88.93
2	退職	0	0	0	0	-
	計	5,320,736,507	4,720,440,671	598,692,576	12,422,929	88.93
	一般	5,246,446,581	4,758,957,795	480,784,753	11,388,203	90.91
3	退職	0	0	0	0	-
	計	5,246,446,581	4,758,957,795	480,784,753	11,388,203	90.91

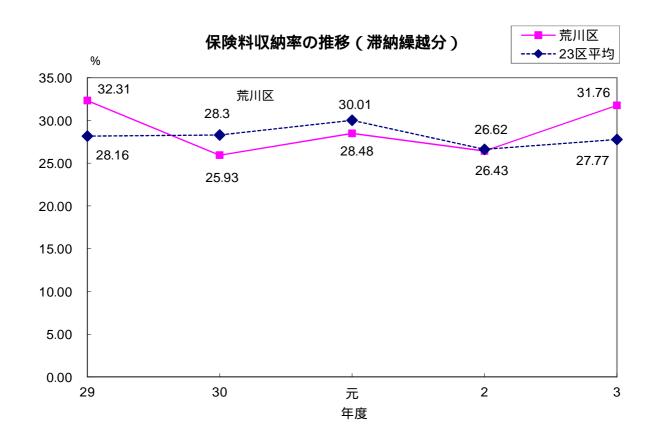
収納率は居所不明分調定額を控除して算出しています。



滞納繰越分 (単位:円)

年	度	調定分	収納額	不納欠損	未収額	居所不明分	収納率 (%)
	一般	1,258,385,769	397,494,671	296,283,887	564,607,211	27,821,318	32.30
29	退職	3,980,977	1,339,691	738,370	1,902,916	0	33.65
	計	1,262,366,746	398,834,362	297,022,257	566,510,127	27,821,318	32.31
	一般	1,520,196,555	390,266,401	266,725,379	863,204,775	12,366,896	25.88
30	退職	6,618,706	2,363,958	963,498	3,291,250	0	35.72
	計	1,526,815,261	392,630,359	267,688,877	866,496,025	12,366,896	25.93
	一般	1,487,958,365	415,415,548	293,359,161	779,183,656	29,645,397	28.49
元	退職	3,748,190	1,047,724	744,957	1,955,509	0	27.95
	計	1,491,706,555	416,463,272	294,104,118	781,139,165	29,645,397	28.48
	一般	1,349,901,777	351,884,974	255,562,481	742,454,322	18,589,518	26.43
2	退職	1,955,509	455,172	407,606	1,092,731	0	23.28
	計	1,351,857,286	352,340,146	255,970,087	743,547,053	18,589,518	26.43
	一般	1,282,332,530	400,629,255	308,562,902	573,140,373	20,998,688	31.76
3	退職	956,813	121,253	490,939	344,621	0	12.67
	計	1,283,289,343	400,750,508	309,053,841	573,484,994	20,998,688	31.75

収納率は居所不明分調定額を控除して算出しています。



(5) 保険料負担額状況(現年分)

(5) 保险	食料負担額状況(現年分))	(単位:円)	(各年度決算値)
年度	調	室 額	収	内 額
牛 反	一世帯当り	一人当り	一世帯当り	一人当り
29	157,316	109,687	138,582	96,625
30	158,235	112,216	140,065	99,330
元	160,852	115,373	143,228	102,732
2	154,794	111,601	137,329	99,010
3	160,211	116,066	145,325	105,282

各年度3月31日現在世帯・被保険者より算定。

(6) 令和3年度保険料減額賦課の状況

1号該当・・・ 世帯全員の合計所得が、給与所得者数から1を減じた数に10万円を

乗じ、43万円を加算した額以下の世帯については、被保険者均等割 医療分1人38,800円が11,640円になります。 (7割減額)

支援金分1人13,200円が3,960円になります。 (7割減額)

介護分1人17,000円が5,100円になります。 (7割減額)

2号該当・・・ 世帯全員の合計所得が、給与所得者数から1を減じた数に10万円を

乗じ、43万円を加算した額と被保険者数に28.5万円を乗じた額を

合計した額以下の世帯については、被保険者均等割

医療分1人38,800円が19,400円になります。 (5割減額)

支援金分1人13,200円が6,600円になります。 (5割減額)

介護分1人17,000円が8,500円になります。 (5割減額)

3号該当・・・ 世帯全員の合計所得が、給与所得者数から1を減じた数に10万円を

乗じ、43万円を加算した額と被保険者数に52万円を乗じた額を

合計した額以下の世帯については、被保険者均等割

医療分1人38,800円が31,040円になります。 (2割減額)

支援金分1人13,200円が10,560円になります。 (2割減額)

介護分1人17,000円が13,600円になります。 (2割減額)

減額賦課(医療給付費分)の状況

(単位:円) (各年度決算値)

	年 度	1号該当	2号該当	3号該当	合 計
	世帯数	16,061	4,112	3,662	23,835
29	被保険者数 (人)	19,027	6,866	6,626	32,519
	金額(円)	560,509,221	160,339,794	61,938,670	782,787,685
	世帯数	11,843	3,657	3,188	18,688
30	被保険者数 (人)	14,122	5,973	5,617	25,712
	金額(円)	385,530,600	116,473,500	43,812,600	545,816,700
	世帯数	11,623	3,692	3,089	18,404
元	被保険者数 (人)	13,786	5,867	5,365	25,018
	金額(円)	385,042,980	117,046,650	42,812,700	544,902,330
	世帯数	11,050	3,629	2,926	17,605
2	被保険者数 (人)	13,098	5,732	5,049	23,879
	金額(円)	365,827,140	114,353,400	40,291,020	520,471,560
	世帯数	11,357	3,581	2,867	17,805
3	被保険者数 (人)	13,599	5,763	4,823	24,185
	金額(円)	369,348,840	111,802,200	37,426,480	518,577,520

(7) 保険料の減額・免除、徴収猶予

減額・免除・・・ 災害・その他特別な事情で生活が著しく困難になっているときは、その

事情により、保険料を減額したり、または、免除する制度があります。

徴収猶予・・・・ 災害や事業が不振になったなどの事情で、一時的に保険料を納めること

ができないときは、その事情により、6か月に限って保険料の納める

時期を遅らせることができます。

減額・免除、徴収猶予の推移

年度	減		額	免		除	Ì	徴	収 猶	予	
十反	件数	金 額	(円)	件数	金	額	(円)	件数	金	額	(円)
29	14	1	,787,701	24		1,231	1,304	0			0
30	12		836,861	19		1,016	5,288	0			0
元	3		70,111	24		549	9,446	0			0
2	0		0	30		767	7,525	0			0
3	0		0	30		560	0,098	0			0

新型コロナウイルス感染症の影響による減免

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した場合等、一定の基準を満たす場合に保険料の減免をします。

年 度	減		免]
十反	件数	金	額	(円)
2	1,543		363,85	9,848
3	604		99,32	20,368

令和元年度2,3月分保険料の減免額(50,689,032円)を含む。 令和2年度分保険料の減免額(492,087円)を含む。

(8) 保険料の納付方法別収納状況(令和3年度現年分)

区分	件	数			金額		(円)
口座振替	126,119	(36.38%)	2,538,021,288	(43.94%)
金融機関	48,901	(14.11%)	848,485,219	(14.69%)
窓口納付	8,901	(2.57%)	174,167,418	(3.02%)
コンピニエンスストア	124,221	(35.84%)	1,660,098,890	(28.74%)
モバイルレジ	3,808	(1.10%)	75,542,888	(1.31%)
スマートフォン決済	5,482	(1.58%)	89,264,751	(1.55%)
特別徴収	25,353	(7.31%)	312,425,025	(5.41%)
その他	3,860	(1.11%)	78,204,909	(1.35%)
合 計	346,645	(100.00%)	5,776,210,388	(100.00%)

)内は構成比

(9) 督促及び催告の状況 (令和3年度)

	督	催	告 書		
発行月	発行枚数	発行月	発行枚数	発行月	発行枚数
4月	6,179	11月	6,167	4月	7,263
5月	5,922	12月	5,959	11月	7,768
6月	278	1月	5,691	2月	2,665
7月	93	2月	5,737	合 計	17,696
8月	7,465	3月	5,421		17,090
9月	6,748	合 計	62,078		
10月	6.418		62,076		

5 保険給付

(1) 保険給付の種類

療養の給付	金を支払うこと 診察 薬剤又は 処置、手術 居宅におり	により、次の 治療材料の 行、その他の ける療養上の 豪所への入防	ような給付が受けた 支給 治療)管理及びその療養 院及び療養に伴う世	ら養	れます。 に伴う世話そ <i>の</i>)他の看護	提出し、一部負担
		区分	}		自己負担		
	義務教育就等					割	
	義務教育就等					割	
		ままで 🋏	一般 			割	
	1.32.0 5 . 179		現役並み所得者		3	割	J
入院時食事療養費	1食単位で次位 【70歳未満】 所得[住民税非課 住民税非課 位民税非課 *1 住民税非部 *2 現役並み所 *3 一般:現役 *4 低所得 :70歳	アとおりです。 三分 説世帯以外 90日以上 保険給付」に 保険給付」に 保税:同一世帯 ではみ所得、低所 の歳以上74歳以下で	標準負担(1食) 460円 210円 160円 おいて共通) の世帯主及び被保険 に課税所得145万円 所得 及び低所得	き 以 以 芽 被	【70歳以上74 所得 現役並る 一 低所得 低所得 よか住民税非課税 上の70歳以上74 外の人 E及び被保険者が住民税非課	歳以下] 区分 外所得 般 90日以下 91日以上 寻	人(低所得 以外の人)
療養費			い理由により、被 とを除いた額を支約	-		 示できずに治	台療を受けたとき、
訪問看護療養費	在宅療養息 一部負担金を			ţ.	る訪問看護ス	テーション	利用料について、
移送費			、医師の指示によ りたときに支給しま			は重病人を移	多送した場合の

- 一部負担金が次に掲げる限度額を超えたとき、その超えた額が支給されます。
- □ 70歳以上74歳以下の方の患者自己負担限度額(月額)

所得区	区分	外来(個人単位) 外来+入院(世帯単				
現役並み (課税所得690		252,600円 + (医療費総額 - 842,000円) × 1% * (4回目以降 140,100円)				
現役並み (課税所得380		167,400円 + (医療費総額 - 558,000円) × 1% * (4回目以降 93,000円)				
現役並み (課税所得14		80,100円 + (医療費総額 - 267,000円) × 1% * (4回目以降 44,400円)				
一般		18,000円 (年間上限144,000円)	57,600円 *(4回目以降 44,400円)			
住民税非課税	低所得	ο 000Π	24,600円			
等	低所得	8,000円	15,000円			

- *1 同一世帯で過去12か月以内に3回以上の支給がある多数該当の場合の4回目以降の限度額
- *2 外来分のみで計算した方が支給額が多くなる場合、入院分は計算対象から除外します。
- □ 70歳未満の患者自己負担限度額(月額)

高額療養費

-	
所得区分	1か月の自己負担限度額
ア (旧ただし書所得901万円超)	252,600円 + (医療費総額 - 842,000円) × 1% * (4回目以降 140,100円)
イ (旧ただし書所得600万円超 901万円以下)	167,400円 + (医療費総額 - 558,000円) × 1% * (4回目以降 93,000円)
ウ (旧ただし書所得210万円超 600万円以下)	80,100円 + (医療費総額 - 267,000円) × 1% * (4回目以降 44,400円)
エ (旧ただし書所得210万円以 下)	57,600円 * (4回目以降 44,400円)
才 (住民税非課税)	35,400円 * (4回目以降 24,600円)

- *1 同一世帯で過去12か月以内に3回以上の支給がある多数該当の場合の4回目以降の限度額
- *2 人工透析が必要な慢性腎不全、血友病、HIV感染症の長期高額特定疾患患者の負担限度額は、10,000円(ただし上位所得者の人工透析については自己負担限度額は20,000円)
- *3 同一世帯で、同一月内に同一医療機関(入院・外来別、医科・歯科別)に対して支払った21,000円以上の一部負担金の合計額が上記限度額を超えたときに支給
- *4 70歳以上74歳以下の全ての一部負担金と70歳未満の21,000円以上の一部負担金を合算して限度額を超える額を支給(世帯合算)。

出産育児一時金	1件 420,000円
葬祭費	1件 70,000円
結核·精神 医療給付費	感染予防医療法第37条の2(一般患者に対する医療)、自立支援医療(精神通院医療)制度などに定める公費医療に関する自己負担金(食事療養費に関するものを除く。)について支給します。 ・結核の一般医療(通院) 総医療費の5% ・自立支援医療制度通院医療 自己負担10%(住民税非課税者)

医療保険と介護保険の両方を利用する世帯の自己負担の軽減を目的として、平成20年4月から「高額介護合算療養費」の制度が始まりました。

この制度では、高額療養費等の支給を受けてもなお残る医療保険と介護保険の1年間 (毎年8月1日~翌年7月31日)の自己負担額を合算して下表の限度額を超えた場合、 申請により限度額を超えた金額が支給されるものです。

□ 合算時の世帯負担限度額表(年額)

【70歳未満】

所得区分	国民健康保険 + 介護保険
旧ただし書き所得901万円超	212万円
旧ただし書き所得600万円超901万円以下	141万円
旧ただし書き所得210万円超600万円以下	67万円
旧ただし書き所得210万円以下	60万円
住民税非課税	34万円

高額介護合算療養費

【70歳以上74歳以下】

1. 0/32 八上: 1/32 八十1							
所得区:	国民健康保険 + 介護保険						
現役並み所得 (課税所得	212万円						
現役並み所得 (課税所得	141万円						
現役並み所得 (課税所得	导145万円以上)	67万円					
一般		56万円					
住民税非課税等	低所得	31万円					
注 C 机 F 体 机 专	低所得 19万円						

- *1 自己負担額には、医療保険・介護保険とも保険適用されないものは含まれない。
- *2 70歳未満の自己負担額は、医療機関別、医科・歯科別、入院・通院別に21,000円以上
- *3 同じ世帯に70歳未満の方と70歳~74歳の方がいる場合は、まず70歳~74歳の 方を計算し、まだ残る負担額を70歳未満の方の負担額と合算します。

(2) 医療費の状況

年度	総医療費	40		_ ##\
十反	心区况具	一般	70才以上(再掲)	退職
29	18,187,699,795	18,033,003,056	5,296,260,356	154,696,739
29	(2.58%)	(1.96%)	(3.23%)	(43.99%)
30	17,332,438,290	17,244,600,236	5,337,597,117	87,838,054
30	(4.70%)	(4.37%)	(0.78%)	(43.22%)
=	16,960,521,816	16,947,116,184	5,495,798,038	13,405,632
元	(2.15%)	(1.73%)	(2.96%)	(84.74%)
2	16,109,199,558	16,108,283,368	5,797,841,379	916,190
2	(5.02%)	(4.95%)	(5.50%)	(93.17%)
3	17,065,924,778	17,066,052,628	6,212,417,113	(127,850)
3	(5.94%)	(5.95%)	(7.15%)	(113.95%)

()内の数値は対前年伸び率

(3) 一人当たりの医療費の状況

年	度	総	医	療	費	_		般	70歳以上	(再掲)	退	職
29	0	324,68	88円		(4.06%)	323,869円		(4.35%)	663,941円	(2.76%)	460,407円	(4.81%)
23	9	56,0	16人	(6.38%)	55,680人	(6.05%)	7,977人	(0.45%)	336人((41.16%)
30	0	324,43	38円	(0.08%)	323,727円	(0.04%)	646,355円	(2.65%)	570,377円	(23.89%)
30	J	53,42	23人	(4.63%)	53,269人	(4.33%)	8,258人	(3.52%)	154人((54.17%)
_	_	332,40	03円		(2.46%)	332,303円		(2.65%)	643,838円	(0.39%)	536,225円	(5.99%)
五		51,0	24人	(4.49%)	50,999人	(4.26%)	8,536人	(3.37%)	25人((83.77%)
2		331,3	70円	(0.31%)	331,351円	(0.29%)	641,851円	(0.31%)	0円	(皆減)
	•	48,6	14人	(4.72%)	48,614人	(4.68%)	9,033人	(5.82%)	0人	(皆減)
3	,	364,2	52円		(9.92%)	364,255円		(9.93%)	668,577円	(4.16%)	0円	(皆減)
3)	46,8	52人	(3.62%)	46,852人	(3.62%)	9,292人	(2.87%)	0人	(皆減)

各年度下段の数値は被保険者数 (年度平均)

()内の数値は対前年伸率

(4) 受診率の状況

(単位:%)

								1 12 ,
年 度	全	体	_	般	70歳以上(再掲)	退	職
29	998.82	(0.44%)	998.08	(0.55%)	1,818.93 (1.58%)	1,120.83	(5.58%)
30	996.63	(0.22%)	996.28	(0.18%)	1,768.67 (2.76%)	1,118.83	(0.18%)
元	1,006.22	(0.96%)	1006.11	(0.99%)	1,755.51 (0.74%)	1,224.00	(9.40%)
2	914.95	(9.06%)	914.95	(9.06%)	1,580.04 (10.00%)	-	-
3	1,007.11	(10.07%)	1007.11	(10.07%)	1,670.63	(5.73%)	-	-

()内の数値は対前年伸率

(5) 高額療養費の状況

生度	件	数	ζ	(件)	金		額	(円)
年度	_	般	退	職	_	般	退	職
29		31,192		160	1,7	91,487,351		16,440,230
30		27,851		84	1,7	08,913,830		10,664,075
元		32,054		20	1,7	60,089,750		1,186,208
2		32,999		4	1,7	65,053,631		201,312
3		33,083		0	1,8	60,703,346		0

(6) その他の保険給付の状況

午亩	出産育児一時金						葬 祭 費			結核・精神医療給付金					
年度	件	数(件)	金	額	(円)	件	数 (件)	金	額	(円)	件	数 (件)	金	額	(円)
29		262	1	10,04	10,000		293		20,51	10,000		15,465		18,20)2,221
30		202		84,84	10,000		283		19,81	10,000		15,555		18,12	21,985
元		200		34,00	00,000		294		20,58	30,000		16,166		18,30	00,277
2		170		71,40	00,000		270		18,90	00,000		16,038		18,88	30,941
3		171	-	71,82	20,000		256		17,92	20,000		16,397		18,68	32,960

任度	傷病手当 年度 	手当会	当金				
十反	件	数 (件)	金	額	(円)		
2		14		1,09	95,324		
3		31		1,95	58,221		

新型コロナウイルス感染症に感染した場合、または 発熱等の症状があり感染が疑われた場合で、その療養の ため仕事をすることができず給与等の支給がなかった とき、該当する期間について傷病手当金を支給します。

(7) 不正・不当利得、第三者行為

不正利得・・・・ 偽り・その他の不正行為により、本来受けることのできない保険給付又は 支払を受けた者に対し、直接、該当者よりその額を徴収します。

不当利得・・・・ 社会保険加入・転出等で被保険者資格喪失後、保険給付があった場合は、 受診者本人より返還してもらいます。また、未成年であった場合は、世帯主に 返還してもらいます。

第三者行為・・・・ 交通事故等、第三者の行為が原因の負傷や病気については、第三者(加害者) が損害賠償の責任の度合いに応じて医療費等を負担することが原則ですが、 保険給付があった場合、荒川区は被保険者に代わって、その給付の価額の 限度において、第三者に損害賠償を請求します。

不正・不当利得、第三者行為の状況(令和3年度)

X		,	分	調	定	額	徴	収	額	未	収 金
			ח'	件数 (件)	金	額 (円)	件数(件)	金	額 (円)	(円)
不	_	ł	般	1	3	3,099,824	1	,	3,099,824		0
正利得	退	J	職	1		5,939	1		5,939		0
得		計		2	3	3,105,763	2	;	3,105,763		0
不	_	;	般	193	22	2,101,862	155	2	1,589,405		512,457
当利得	退	J	職	2		102,165	2		102,165		0
得		計		195	22	2,204,027	157	2	1,691,570		512,457
		_	般	26	9	,693,191	25		8,952,270		740,921
笙	般	退	職	0		0	0		0		0
三		計	-	26	9	,693,191	25		8,952,270		740,921
第三者行為	公	_	般	12		833,861	12		833,861		0
為	公害補	退	職	0		0	0		0		0
	償	討	ŀ	12		833,861	12		833,861		0

(8) 一部負担金の減額・免除

災害を受けたときや、事業の倒産等により収入が著しく減少したときなど、一部負担金の 支払が一時的に困難になった場合に適用されます。

一部負担金の減額・免除状況

年度	減	額		免		除		台	i i	t	
十反	件数(件)	金額	(円)	件数(件)	金	額	(円)	件数(件)	金	額	(円)
29	0		0	0			0	0			0
30	0		0	0			0	0			0
元	0		0	0			0	0			0
2	0		0	0			0	0			0
3	0		0	0			0	0			0

東日本大震災に伴う一部負担金の減額・免除状況

年度	減	額		免	除		É	i i	t
十反	件数(件)	金 額	(円)	件数 (件)	金 額	(円)	件数(件)	金	額 (円)
29	0		0	108	1,8	839,565	108		1,839,565
30	0		0	77	;	311,109	77		311,109
元	0		0	75	;	359,170	75		359,170
2	0		0	46	:	202,306	46		202,306
3	0		0	55		250,386	55		250,386

6 保健事業

国民健康保険では、被保険者が病気にかからないように、また健康な毎日を過ごすことができるよう、疾病予防のための事業を行っています。

(1) 保養施設の開設 (令和3年度)

<日帰り温泉施設>

~口畑リ温永加	512 '					
施設名	利用料	金(税込)	割引後の料金	割引等	所在地	
送草ROXまつり湯	大人(中学生以上)		1,925円	保険証を施設の窓口で提示する。 利用日、時間帯等により割増料金が	台東区浅草1-25- 15 ROX7F TEL 03-3836- 7878	
及早RUAよりり あ	小人(4歳以上)	1,375円	960円	発生する。 ·休日(土·日·祝日·特定日):330円 ·深夜(0:00~5:00在館):30分毎275円		
東京染井温泉	大人(中学生以上)	1,320円	1,100円	国保年金課・各区民事務所にて配付する、割引券(1人につき1枚)を施設へ持参する。	豊島区駒込5-4- 24	
Sakura	小人(3歳以上)	770円	割引はありません	·割引対象:平日のみ(年末年始·GW· お盆を除く)	TEL 03-5907- 5566	
タイムズ スパ・レス タ	一般利用 (11:30~のご利 用)	2,850円	2,550円	18歳以上限定の施設 保険証を施設の窓口で提示する。 利用日、時間帯等により割増料金が 発生する。 ・休日(土・日・祝日・特定日):400円 ・深夜(午前0:00~5:00に在館):60分 毎500円 入館料には、入浴料・館内着・タオル レンタル料を含む。	豊島区東池袋4- 25-9 タイムズステーション池 袋10~12F TEL 03-5979- 8924	
	大人(中学生以上)	2,750円	2,530円	保険証を施設の窓口で提示する。	神奈川県横浜市	
万葉倶楽部 横浜みなとみらい	小学生	1,540円	1,430円	割引対象:平日·土·日祝日を問わない。 い。	中区新港2-7-1 TEL 0570-07-	
	3歳以上~未就学児	1,034円	割引はありません	中学生以上は別途入湯税(100円)	4126	

<指定保養施設>

被保険者の健康の保持増進を図るため、関東近県の温泉旅館等6ヶ所と指定契約をしています。

令和3年度利用者数 64名

荒川区国民健康保険指定保養施設利用状況一覧(令和3年度)

<u></u>	也区	旅館名	利用者数		
山形県	碁点	クアハウス碁点	0名		
群馬県	草津	草津グリーンパークパレス	2名		
千葉県	岩井	民宿 忠兵衛	24名		
東京都	青梅	お〈たま路	0名		
長野県	軽井沢	軽井沢ペンションラブラドール	0名		
静岡県	蓮台寺	クアハウス石橋旅館	38名		
	利用者計				

(2) 医療費通知

被保険者に対し、健康や予防に関する意識の向上及び医療費の適正化を目的として、年1回、医療費の額を通知しています。

< 通知内容 >

受診年月に関すること

受診者に関すること

入院・通院の日数(薬局は回数)に関すること

医療費の額に関すること

入院・通院・歯科・薬局及び柔道整復(接骨)の区別

< 通知状況 >

通知年月 (診療月)	通知発送数
令和4年2月 (令和2年12月~令和3年11月)	41,567

(3) 貸付事業

高額療養費支払費用貸付

病気や手術のため継続的に高額な医療費を支払うとき、その支払いが困難な方に対し被保険者の療養を確保し、その生活の安定を図るため高額療養費支給見込額の80%相当を限度に貸付を行っています。

出産費資金貸付

出産予定日まで1か月以内の方で、出産育児一時金の支給を受けることが見込まれる世帯主に対して、出産育児一時金の支給見込額の80%を限度として貸付を行っています。

(平成13年11月から制度開始)

年度	高額療	· 養費支払費用貸付	出産費資金貸付		
十反	件数(件) 貸付金額(円)		件数(件)	貸付金額(円)	
29	7	659,000	0	0	
30	0	0	0	0	
元	0	0	0	0	
2	0	0	0	0	
3	0	0	0	0	

(4) 脳ドック受診費用助成

脳の疾患の発症を未然に防ぐため、脳ドック受診に係る経費の一部を助成しています。 (受診費用の半額を助成。上限2万円)

<助成状況>

年度	件数(件)	助成金額(円)
29	93	1,494,800
30	67	1,024,300
元	52	697,100
2	84	1,163,700
3	95	1,332,900

^{*} 平成29年度以前は、国保と後期合算の実績であり、平成30年度から国保と後期は別集計 参考:後期件数 平成30年度:12件 令和元年度:9件 令和2年度:18件 令和3年度:17件

(5) 糖尿病等重症化予防

被保険者の糖尿病の重症化の予防・遅延を図るため、糖尿病等重症化予防プログラムを実施しています。 糖尿病等重症化予防プログラムでは、約6か月間の保健指導(服薬管理、食事療法、運動療法等)を行っています。 (平成25年度から実施)

< 実施状況 >

年度	プログラム参加者(人)	プログラム修了者(人)
29	26	23
30	23	19
元	30	22
2	21	21
3	18	18

(6) ジェネリック医薬品利用差額通知

被保険者のうちで、ジェネリック医薬品を利用した場合、一定額以上の薬代の軽減が見込まれる方に、新薬との差額を明記したジェネリック医薬品利用差額通知書を送付しています。 (平成25年度から実施)

< 実施状況 >

	=	
年度	延べ通知者数(人)	送付回数(回)
29	14,788	6
30	16,430	6
元	16,652	6
2	14,195	6
3	10,667	3

7 特定健診·特定保健指導事業

生活習慣病予防のための特定健診・特定保健指導を実施することにより、健康寿命の延伸と早世の 減少の実現を図り、誰もが健康で安心して暮らせる社会の形成を目指します。

(1) 特定健康診査

内容

4月1日現在、国民健康保険に加入している40歳以上の方を対象として、内臓脂肪症候群(メタボリック シンドローム)の該当者とその予備軍の早期発見を重視した特定健康診査を実施しています。

<令和3年度実施時期> 令和3年7月1日~11月30日

実施方法

受診希望者は、事前に区から郵送される受診券と保険証を区が健診を委託する荒川区医師会加盟の 医療機関に持参し、個別に受診します。

受診率(法定報告値) 令和3年度は速報値

年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率
29	32,056	14,408	44.95%
30	30,650	13,715	44.75%
元	29,632	13,251	44.72%
2	29,064	12,681	43.63%
3	30,412	12,899	42.41%

(2) 特定保健指導

内容

特定健診の受診結果により保健指導対象者を選定し、個々の健康状態に応じて「動機付け支援」と 「積極的支援」に階層化した特定保健指導を実施しています。

< 令和3年度実施時期 >

令和3年9月上旬~令和4年3月31日

実施方法

利用希望者は、区が保健指導を委託する保健指導機関に利用予約の上、事前に区から郵送される 利用券と保険証を保健指導機関に持参し、保健指導を利用します。

実施状況(法定報告値) 令和3年度は速報値

【利田率】(注1)

	<u>m+/(#1)</u>			
年度		対象者数(人)	利用者数(人)	利用率
29	動機付け支援	1,290	125	9.69%
29	積極的支援	532	36	6.77%
30	動機付け支援	1,249	92	7.37%
30	積極的支援	461	28	6.07%
元	動機付け支援	1,162	63	5.42%
7.	積極的支援	444	8	1.80%
2	動機付け支援	1,207	102	8.45%
	積極的支援	443	33	7.45%
3	動機付け支援	1,133	97	8.56%
	積極的支援	420	37	8.81%

<u>【実</u>	【実施率】(注2)									
年度	対象者数(人)	終了者数(人)	実施率							
29	1,822	118	6.48%							
30	1,710	67	3.92%							
元	1,606	95	5.92%							
2	1,650	97	5.88%							
3	1,553	-	-							

(注1)保健指導対象者のうち各支援を利用した方の割合

(注2)保健指導対象者のうち最後まで参加した方(終了者)の割合

- * 40歳以上で、4月2日から健診受診期限までの間の加入者を対象とする特定健診・特定保健指導に 準じた健診・保健指導を同時実施しています。
- * 保健指導の終了評価は、初回面談実施時から6か月後に行うこととなっています。 (令和3年度からは、3か月後)

8 経理

(1) 国民健康保険事業特別会計の決算(令和3年度)

【歳 入】 (単位:円、%)

		科	目		予算現額	収入済額	比較増減額	構成比
1	玉	民 健 身	保 険	料	5,171,365,000	5,177,307,417	5,942,417	22.5
2	_	部(負	担	金	4,000	0	4,000	0.0
3	使	用 料 及	び手数	料	134,000	117,600	16,400	0.0
4	玉	庫	支 出	金	1,000	62,899,000	62,898,000	0.3
5	都	支	出	金	14,805,358,000	15,036,412,101	231,054,101	65.3
6	繰	J		金	2,817,875,000	2,260,868,704	557,006,296	9.8
7	繰	起	<u>t</u>	金	416,043,000	416,043,347	347	1.8
8	諸	4)	ξ	入	34,279,000	58,405,127	24,126,127	0.3
		合	計		23,245,059,000	23,012,053,296	233,005,704	100.0

【歳 出】 (単位:円、%)

								\	113(11)
		科		目		予算現額	支出済額	不用額	構成比
1	総		務		費	660,251,000	583,448,359	76,802,641	2.6
2	保	険	給	付	費	14,882,119,000	14,561,381,945	320,737,055	64.3
3	国目	民健康保	译	業費納 [,]	付金	6,823,019,000	6,823,015,980	3,020	30.2
4	財	政安定	化基	金拠と	出金	1,000	0	1,000	0.0
5	共	同事	業	拠 出	金	4,000	267	3,733	0.0
6	保	健	事	業	費	29,444,000	22,072,491	7,371,509	0.1
7	特定	定健診・特	寺定保	健指導事	業費	235,080,000	225,025,856	10,054,144	1.0
8	諸	支		出	金	459,596,000	416,352,848	43,243,152	1.8
9	予		備		費	155,545,000	0	155,545,000	0.0
		合		計		23,245,059,000	22,631,297,746	613,761,254	100.00

【令和4年度への繰越金】

380,755,550 円

(2) 国民健康保険事業特別会計決算額の推移

(単位:円)

年度	歳入決算額	歳出決算額	差引繰越額
29	28,515,359,214	27,780,828,062	734,531,152
30	23,930,883,239	23,658,951,059	271,932,180
元	22,866,384,607	22,653,194,773	213,189,834
2	22,444,368,612	22,028,325,265	416,043,347
3	23,012,053,296	22,631,297,746	380,755,550

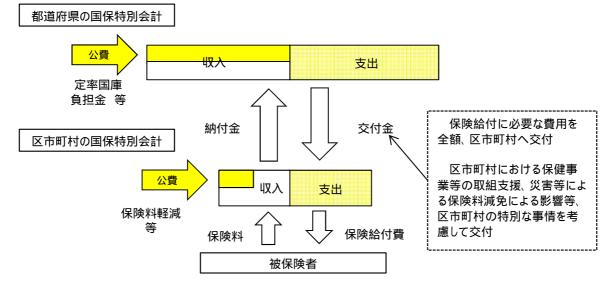
(3) 国民健康保険事業特別会計の財政運営等

平成30年度以降の国保財政のしくみ

~ 三位一体改革関連法案の施行に伴う区市町村国保に係る財政の枠組み~

財政安定化支援事業	国財政調整交付金
	(9%)
保険料等	
特別高額医療費共同事業 高額医療費負担金 【保険者努力支援制度】	療養給付費等負担金 (定率国庫負担) (32%)
保険者支援制度	
国 都 区市町村	
(1/2) (1/4) (1/4)	
保険基盤安定事業	都繰入金
都 区市町村 (3/4) (1/4)	(9%)
50%	50%

都道府県国保特別会計と区市町村国保特別会計の関係



< 歳 出 >

【国民健康保険事業費納付金】

国民健康保険事業費納付金

平成30年度国保制度改正に伴い、区市町村に加えて新たに東京都が国保財政運営の責任主体となりました。都は、区市町村の医療給付費、後期高齢者支援金、介護納付金等を全額支払う役割を担い、その財源として、国や都の法定の公費負担等を充てるほか、区市町村の医療費水準や被保険者の所得水準により区市町村ごとの納付金額を都が算定し、合わせて納付金を納めるための標準保険料率を示すことになりました。

各区市町村は、都から示された標準保険料率を参考にして保険料率を決定します。また、収納した保険料等を財源として、事業費納付金を都に納付します。

平成30年度以降も、荒川区では、特別区統一標準保険料率を採用

< 歳 入 >

【都支出金】

平成30年度国保制度改正に伴い、区市町村で保険給付等に必要な費用の全額が東京都から区市町村に保険給付費等交付金として交付されることになりました(普通交付金)。また、各区市町村の特殊な事情等に応じて活用される分が交付されます(特別交付金)。

保険給付費等交付金(普通交付金)

保険給付等の実績に応じて、費用の全額が東京都から区市町村へ交付されます。普通交付金は現物給付分、現金給付分、審査支払手数料等の合計額となります。

▶ 保険給付費等交付金(特別交付金)

区市町村における保健事業の支援や、災害等による保険料の減免額等が多額である等、各区市町村の特別な事情がある場合に、その事情を考慮して交付されるもので、以下の4項目に分類されます。

特別調整交付金

国の特別調整交付金のうち、各区市町村分の交付金が交付されます。

都繰入金2号分

都道府県繰入金のうち、個別の区市町村の事情に応じた交付金が交付されます。

保険者努力支援制度交付金

都道府県・区市町村の医療費適正化、予防・健康づくり等の取組状況に応じて交付される制度です。区には、区での取組状況等に応じた支援分が交付されます。

特定健康診査等負担金分

平成20年4月から、保険者はメタボリックシンドロームに着目した特定健康診査の実施と、特定健康 診査の結果により健康の保持に努める必要がある方に対する特定保健指導の実施が義務付けられました。

この特定健康診査及び特定保健指導の実施に要する費用の3分の1に相当する額を、国、都及び区で負担することとなっており、国及び都分が合算されて区に交付されます。

【国庫支出金】

平成30年度国保制度改正に伴い、財政調整交付等の国庫支出金は、一旦東京都に交付され、都が 調整等を行った後、保険給付費等交付金として区に交付されることとなりました。

現在、国庫支出金として国から区に直接交付されているものとしては、災害臨時特例補助金、社会保障・ 税番号制度システム整備費補助金等があります。

【繰入金】

国民健康保健事業特別会計の歳入は、保険料、都道府県支出金及び法令に基づ〈一般会計からの繰入金(法定内繰入)によることを原則としています。

ただし、特別区においては、国保制度改革に伴う独自の激変緩和措置の実施による収入不足分をはじめ とする財源不足額を、一般会計からの繰入れ(法定外繰入)で補填しています。

なお、これら繰入金のうち区負担分は、原則として特別区財政調整交付金の算定において需要算入されています。

> 保険基盤安定負担金繰入金

保険料軽減分

低所得者に対する保険料軽減相当額については、都が4分の3、区が4分の1を負担することになっています(国民健康保険法第72条の3)。この都・区の負担部分を一般会計から繰入れるものです。 保険者支援分

保険料軽減の対象となった一般被保険者数に応じて、平均保険料収納額の一定割合を国が2分の1、都が4分の1、区が4分の1を負担することになっています(国民健康保険法附則第24条)。この国・都・区の負担部分を一般会計から繰入れるものです。

未就学児均等割保険料繰入金(令和4年度新設)

未就学児の均等割保険料を5割減額する分について、国が1/2、都と区が1/4ずつ負担することになっています(国民健康保険法第72条の3の2)。この国·都·区の負担部分を一般会計から繰入れるものです。

▶ 出産育児一時金等繰入金

出産育児一時金に係る経費を一般会計から繰入れるものです。繰入れの対象となる経費は、出産育児一時金支給基準額(令和3年4月1日現在:42万円)の3分の2に相当する額です。

▶ その他繰入金

保険料軽減による収入不足分、保健事業等に係る経費を一般会計から繰入れるものです。

9 国保のあゆみ

	国に関する事項	荒川区(特別区)に 関する事項	保険料	出産育児 一時金 (助産費)	葬祭費
昭和 33. 12	国民健康保険制度 (世帯主・家族5割給付)				
34. 12		特別区において国民健康保険発足 (世帯主7割・家族5割給付)	均等割 600円 所得割 95/100 限度額 50,000円	,	2,500円
36. 4	国民皆保険達成				
37. 12		助産費改定		2,000円	
38. 4		結核予防法34·35 条、精神衛生法 29条適用の医療の無料化実施	38年度のみ 均等割 500円		
10	世帯主 7割給付実施 保険料減額賦課制度新設				
12		保険料減額賦課実施(38.4 適用)			
39. 4		助産費、葬祭費改定		3,000円	3,000円
40. 1		家族 7割給付実施			
41. 4		保険料所得割額の賦課基準を区民税額 から住民税額(区 + 都)に変更			
10		保険料所得割改定	所得割 112/100		
42. 4	永住許可の大韓民国人と外国人 世帯の日本人の国保適用	(左に同じ)			
11	住民基本台帳法制度(資格の得喪 に関する規定の改正)				
43. 1	家族 7割給付達成				
4		育児手当金新設(2,000円)			
44. 8		精神衛生法32条適用の医療の無料化 実施			
9		助産費改定		10,000円	
12		都の老人医療無料化実施 (70歳以上)			
45. 4		葬祭費改定			5,000円
48. 1	国の老人医療無料化実施 (70歳以上)	外国人(外国人登録)の国保適用			
7		都の老人医療無料化適用年齢の拡大 (65歳以上)			
12		高額療養費支給制度新設(30,000以上)			
49. 4		助産費、葬祭費改定		20,000円	10,000円
10		保険料(所得割)特別減免制度実施 保険料限度額改定	限度額 80,000円		
50. 10	高額療養費法定給付実施 (30,000円以上)				
51. 4		保険料、助産費改定	均等割 2,400円 限度額 120,000円	40,000円	
8	高額療養費限度額改定 (39,000円以上)	(左に同じ)			
10		保険料(均等割)特別減免制度実施 (51. 4から適用)			

	国に関する事項	荒川区(特別区)に 関する事項	保	険料	出産育児 一時金 (助産費)	葬祭費
53. 4		保険料、助産費、葬祭費改定	均等割 限度額	4,800円 120,000円	60,000円	20,000円
6		高額療養費等資金貸付制度発足 (荒川区福祉課援護係が担当)				
55. 4		保険料改定(算定に医療費対応方式採用) 助産費、葬祭費改定	均等割 所得割 限度額	6,000円 122/100 220,000円	80,000円	30,000円
56. 4		保険料改定	均等割 所得割 限度額	8,400円 118/100 240,000円		
57. 3		医療費通知制度実施				
4		当該年度住民税額賦課方式の採用 保険料、助産費改定	均等割 所得割 限度額	9,000円 107/100 260,000円	100,000円	
9	高額療養費限度額改定 (45,000円以上・70歳以上と 非課税世帯は据置)	(左に同じ)				
58. 1	高額療養費限度額改定 (51,000円以上・70歳以上と 非課税世帯は据置)	(左に同じ)				
2	老人保健法施行(70歳以上と65歳 以上70歳未満のねたきり老人) 一部負担金 ・外来 1日につき400円 ・入院 1日につき300円 (ただし、2ヶ月まで)	(左に同じ)				
59. 4		保険料限度額改定	限度額	280,000円		
10	退職者医療制度発足 本人 8割給付 家族 入院 8割給付 通院 7割給付 高額療養費支給制度改正 ・限度額 51,000円措置 (非課税世帯のみ30,000円) ・12ヶ月間に4回以上の支給を 受ける場合、4回目から30,000 円(非課税世帯21,000円)	(左に同じ)				
60. 4		保険料限度額改定	限度額	310,000円		
61. 4		保険料(均等割、限度額)、 助産費葬祭費改定	均等割 限度額	12,000円 350,000円	130,000円	50,000円
	高額療養費限度額改定 (54,000円以上、非課税世帯は 据置)	(左に同じ) 運営協議会に、被用者保険等保険者 代表委員が加わる。(2名)				
62. 1	老健法 一部負担金改定 ・外来 1月につき800円 ・入院 1月につき400円 (ただし、非課税世帯で老健福祉 年金受給者は2ヶ月を限度として1 日につき300円) 老健法、加入者按分率の引き上げ 44.7% 80%	(左に同じ)				
4		保険料限度額改定	限度額	370,000円		

	国に関する事項	荒川区(特別区)に	保	· 除料	出産育児 一時金	葬祭費
		関する事項			(助産費)	7177.22
63. 4	7.00.甘奶杏杏炒杏, 杏豆皮类长克	保険料限度額改定	限度額	390,000円		
6	保険基盤安定制度・高医療費指定 市町村制度の創設					
平成 元. 4		保険料(均等割、限度額)改定	均等割 限度額	14,400円 400,000円		
6	高額療養費限度額改定 ・限度額 57,000円 (非課税世帯 31,800円) ・12ヶ月間に4回以上の支給を 受ける場合、4回目から33,000 円(非課税世帯22,200円)	(左に同じ)				
2. 4	老健法、加入者按分率 100%に	保険料限度額改定	限度額	420,000円		
3. 5	高額療養費限度額改定 ・限度額 60,000円 (非課税世帯 33,600円) ・12ヶ月間に4回以上の支給を 受ける場合、4回目から34,800 円(非課税世帯23,400円)	(左に同じ)				
4. 1	老健法 一部負担金改定 ・外来 1月につき900円 ・入院 1月につき600円	(左に同じ)				
4		保険料(均等割、限度額)改定 助産費改定	均等割 限度額	16,800円 440,000円	240,000円	
5. 4	老健法 一部負担金改定 ・外来 1月につき1,000円 ・入院 1月につき 700円	(左に同じ) 保険料限度額改定	限度額	460,000円		
5	高額療養費限度額改定 ・限度額 63,000円 (非課税世帯 35,400円)	(左に同じ)				
6. 4		保険料限度額改定	限度額	500,000円		
7		保険料(均等割・所得割改定 4月実施) (住民税減税により6年度限り)	均等割 所得割	15,900円 133.7/100		
10	入院時食事療養費制度創設 <標準負担額> 一般世帯 1日600円非課税世帯 ・90日までの入院 1日450円・90日を超える入院 1日300円・老齢福祉年金受給 1日200円出産育児一時金の創設(助産費・育児手当金の統合)付添看護療養費の廃止(平成7年度末までの経過措置)訪問看護療養費の創設	(左に同じ)			(出産育児 一時金) 300,000円	
7. 4	老健法、一部負担金改定 ・外来 1月につき1,010円	(左に同じ) 保険料所得割改定	均等割 所得割	16,800円 119/100		
7	精神医療・結核医療保険優先化 実施	結核・精神医療給付金の創設				
8. 4	老健法 一部負担金改定 ・外来 1月につき1,020円 ・入院 1日につき 710円	(左に同じ)	均等割 所得割 限度額	19,500円 155/100 520,000円		
6	高額療養費限度額改定 限度額 63,000円(課税世帯)	(左に同じ)				

	国に関する事項	荒川区(特別区)に 関する事項	保険料	出産育児 一時金 (助産費)	葬祭費
8. 10	入院時食事療養費標準負担額改定 一般世帯 1日760円 非課税世帯 ・90日までの入院 1日650円 ・90日を超える入院 1日500円	(左に同じ)			
9. 4		保険料(均等割、所得割)葬祭費改定	均等割 22,500円 所得割 162/100		60,000円
9	一部負担金(外来薬剤)改定 ・内服薬(投薬ごとに) 1日分につき1種類 0円 2~3種類 30円 4~5種類 60円 6種類以上 100円 ・外用薬(投薬ごとに) 1日分につき1種類 50円 2種類 100円 3種類以上 150円 ・頓服薬(投薬ごとに) 1種類につき 10円 老健法 一部負担金改定 ・外来 1回500円(同一保険医療機関等ごとに1月4回を限度) ・入院 1日につき1,000円 ・外来薬剤(上記に同じ)				
10. 4	老健法一部改定 ・入院 1日につき1,100円	保険料(均等割、所得割、限度額) 改定 出産育児一時金、葬祭費改定	均等割 26,100円 所得割 187/100 限度額 530,000円		70,000円
11. 4	一部負担金(外来薬剤)改定 老健法 一部負担金改定 ・外来 1回530円(同一保険医 療機関等ごとに1月4回を限度) ・入院 1日につき1,200円 ・外来薬剤(上記に同じ)				
12. 4	介護保険法施行	特別区国民健康保険事業調整条例廃止 保険料(医療給付費分)改定 (所得割) 保険料(介護納付金分)~介護第2号~ 賦課徴収開始	保険料(医療給付費分) 均等割 26,100円 所得割 194/100 限度額 530,000円 保険料(介護納付金分) 均等割 7,200円 所得割 21/100 限度額 70,000円		
13. 1	高額療養費限度額変更 入院時食事療養費標準負担額改定 海外療養費の創設 住所地特例 老健法 一部負担金改定 ・入院一部負担金 医療費の1割 ・入院時食事療養費標準負担額 改定 ・外来薬剤一部負担金 廃止 ・老人訪問看護療養費 定率負担 定額負担 ・高額医療費				

	国に関する事項	荒川区(特別区)に 関する事項	保険料	出産育児 一時金 (助産費)	葬祭費
13. 4			保険料(医療給付費分) 均等割 27,300円 所得割 194/100 限度額 530,000円 保険料(介護納付金分) 均等割 8,100円 所得割 25/100 限度額 70,000円		
11		荒川区国民健康保険出産費資金 貸付条例施行			
14. 4	老健法 一部負担金改正 外来一部負担金 ・病院 医療費の1割 ・診療所 医療費の1割 または1日850円 ・老人訪問介護療養費 定率負担、定額負担		保険料(医療給付費分) 均等割 27,300円 所得割 194/100 限度額 530,000円 保険料(介護納付金分) 均等割 7,800円 所得割 25/100 限度額 70,000円		
14. 10	一部負担金割合の改正 ・70歳以上 医療費の1割 (一定以上所得者は2割) ・3歳未満 医療費の2割 高齢受給者証の交付 70歳以上に「高齢受給者証」 高額療養費の自己負担額変更 老人保険制度の対象年齢引き上げ (75歳以上)経過措置有り ・一部負担金割合の改正 ・高額医療費の自己負担限度額 変更				
15. 4	国民健康保険法・施行令改正 退職被保険者等一部負担金改定 ・3歳未満 2割 ・3歳以上70歳未満 3割 ・70歳以上75歳未満 一定以上所得者 2割 その他 1割 外来薬剤一部負担金の廃止 70歳未満高額療養費自己負担限度 額見直し 結核・精神医療給付金の見直し (非課税者のみを対象)	被保険者証の個人カード化	保険料(医療給付費分) 均等割 29,400円 所得割 204/100 限度額 530,000円 保険料(介護納付金分) 均等割 9,000円 所得割 31/100 限度額 70,000円		
15. 6		保険料暫定賦課廃止に伴う保険料納付 回数の変更(12回 10回)			
16. 4	医療費改定 薬価基準 1.0% 引下げ		保険料(医療給付費分) 均等割 30,200円 所得割 208/100 限度額 530,000円 保険料(介護納付金分) 均等割 10,800円 所得割 40/100 限度額 80,000円		

	国に関する事項	荒川区(特別区)に 関する事項	保険料	出産育児 一時金 (助産費)	葬祭費
17. 4			保険料 (医療給付費分) 均等割 32,100円 所得割 208/100 限度額 530,000円		
			保険料 (介護納付金分) 均等割 12,000円 所得割 50/100 限度額 80,000円		
40.4	診療報酬の改定 3.16% 引下げ		保険料(医療給付費分) 均等割 33,300円 所得割 182/100 限度額 530,000円		
18. 4	保険財政共同安定化事業		保険料(介護納付金分) 均等割 12,000円 所得割 46/100 限度額 80,000円		
18. 10	退職被保険者等一部負担金改定 ・70歳以上75歳未満 一定以上所得者 3割				
40.4			保険料(医療給付費分) 均等割 35,100円 所得割 124/100 限度額 530,000円		
19. 4			保険料 (介護納付金分) 均等割 12,000円 所得割 32/100 限度額 90,000円		
			保険料(医療給付費分) 均等割 28,800円 所得割 90/100 限度額 470,000円		
20. 4	後期高齢者医療制度開始 特定健診・特定保健指導開始 高額医療・高額介護合算制度創設		保険料(後期支援金分) 均等割 8,100円 所得割 27/100 限度額 120,000円		
			保険料 (介護納付金分) 均等割 11,100円 所得割 25/100 限度額 90,000円		
			保険料(医療給付費分) 均等割 27,600円 所得割 68/100 限度額 470,000円		
21. 4			保険料(後期支援金分) 均等割 9,600円 所得割 26/100 限度額 120,000円	420,000円 (21.10より)	
			保険料(介護納付金分) 均等割 11,100円 所得割 22/100 限度額 100,000円		
10	出産一時金等の医療機関等への 直接支払制度開始				

	国に関する事項	荒川区(特別区)に 関する事項	保険料	出産育児 一時金 (助産費)	葬祭費
22. 4	診療報酬の改定 0.19%引上げ ・診療報酬本体改定 1.55%引上げ ・薬価等改定 1.36%引下げ		保険料(医療給付費分) 均等割 31,200円 所得割 80/100 限度額 500,000円 保険料(後期支援金分) 均等割 8,700円 所得割 23/100 限度額 130,000円 保険料(介護納付金分) 均等割 12,000円 所得割 22/100 限度額 100,000円		
23. 3	東日本大震災被災者への措置 ・保険料の減免 ・医療費の一部負担金等の免除				
23. 4	保険料賦課方式の変更 ・住民税方式 旧ただし書き方式 70歳以上75歳未満の負担金(2割)23年度1割据え置き 現役並み所得者は3割負担 出産育児一時金(420,000円) 恒久措置へ		保険料(医療給付費分) 均等割 31,200円 所得割 6.13% 限度額 510,000円 保険料(後期支援金分) 均等割 8,700円 所得割 1.96% 限度額 140,000円 保険料(介護納付金分) 均等割 12,000円 所得割 1.44% 限度額 120,000円		
24. 4	70歳以上75歳未満の負担金(2 割)24年度1割据え置き 現役並み所得者は3割負担		保険料(医療給付費分) 均等割 30,000円 所得割 6.28% 限度額 510,000円 保険料(後期支援金分) 均等割 10,200円 所得割 2.23% 限度額 140,000円 保険料(介護納付金分) 均等割 14,100円 所得割 1.67% 限度額 120,000円		

	国に関する事項	荒川区(特別区)に 関する事項	保険料	出産育児 一時金 (助産費)	葬祭費
			保険料(医療給付費分) 均等割 30,600円 所得割 6.02% 限度額 510,000円		
25. 4	70歳以上75歳未満の負担金(2 割)25年度1割据え置き 現役並み所得者は3割負担		保険料(後期支援金分) 均等割 10,800円 所得割 2.34% 限度額 140,000円		
			保険料(介護納付金分) 均等割 15,000円 所得割 1.82% 限度額 120,000円		
	70歳以上75歳未満の負担金(2		保険料(医療給付費分) 均等割 32,400円 所得割 6.30% 限度額 510,000円		
26. 4	割)に変更 平成26年4月1日までに70歳以		保険料(後期支援金分) 均等割 10,800円 所得割 2.17% 限度額 160,000円		
			保険料(介護納付金分) 均等割 15,300円 所得割 1.85% 限度額 140,000円		
26. 8	高額療養費・高額介護合算療養費 70歳未満限度額変更				
27. 1	高額療養費70歳未満限度額変更				
			保険料(医療給付費分) 均等割 33,900円 所得割 6.45% 限度額 520,000円		
27. 4			保険料(後期支援金分) 均等割 10,800円 所得割 1.98% 限度額 170,000円		
			保険料(介護納付金分) 均等割 14,700円 所得割 1.65% 限度額 160,000円		
27. 5	医療保険制度改革関連法の成立				

	国に関する事項	荒川区(特別区)に 関する事項	保険料	出産育児 一時金 (助産費)	葬祭費
			保険料(医療給付費分) 均等割 35,400円 所得割 6.86% 限度額 540,000円		
28. 4	入院時食事療養費標準負担額改定		保険料 (後期支援金分) 均等割 10,800円 所得割 2.02% 限度額 190,000円		
			保険料 (介護納付金分) 均等割 14,700円 所得割 1.61% 限度額 160,000円		
			保険料(医療給付費分) 均等割 38,400円 所得割 7.47% 限度額 540,000円		
29. 4			保険料(後期支援金分) 均等割 11,100円 所得割 1.96% 限度額 190,000円		
			保険料 (介護納付金分) 均等割 15,600円 所得割 1.57% 限度額 160,000円		
29. 8	70歳以上75歳未満の高額療養費自 己負担額改定				
29. 10	入院時生活療養費改定				
			保険料(医療給付費分) 均等割 39,000円 所得割 7.32% 限度額 580,000円		
30 . 4	国民健康保険制度改革の実施 入院時生活療養費改定		保険料(後期支援金分) 均等割 12,000円 所得割 2.22% 限度額 190,000円		
			保険料(介護納付金分) 均等割 15,600円 所得割 1.59% 限度額 160,000円		
30 . 8	70歳以上75歳未満の高額療養費自 己負担額改定				

	国に関する事項	荒川区(特別区)に 関する事項	保険料	出産育児 一時金 (助産費)	葬祭費
31 . 4			保険料(医療給付費分) 均等割 39,900円 所得割 7.25% 限度額 610,000円 保険料(後期支援金分) 均等割 12,300円 所得割 2.24% 限度額 190,000円		
			保険料(介護納付金分) 均等割 15,600円 所得割 1.50% 限度額 160,000円		
			保険料(医療給付費分) 均等割 39,900円 所得割 7.14% 限度額 630,000円 保険料(後期支援金分)		
令和 2 . 4			均等割 12,900円 所得割 2.29% 限度額 190,000円		
	 新型コロナウイルス感染症の影響		均等割 15,600円 所得割 1.63% 限度額 170,000円		
令和 2 . 6	利型コログライルス総条症の影響 への措置 ・保険料の減免 ・傷病手当金の支給				
			保険料 (医療給付費分) 均等割 38,800円 所得割 7.13% 限度額 630,000円		
令和 3 . 4			保険料(後期支援金分) 均等割 13,200円 所得割 2.41% 限度額 190,000円		
			保険料(介護納付金分) 均等割 17,000円 所得割 1.98% 限度額 170,000円		
			保険料(医療給付費分) 均等割 42,100円 所得割 7.16% 限度額 650,000円		
令和 4 . 4	未就学児均等割保険料2分の1軽 減開始		保険料(後期支援金分) 均等割 13,200円 所得割 2.28% 限度額 200,000円		
			保険料 (介護納付金分) 均等割 16,600円 所得割 1.91% 限度額 170,000円		

国民健康保険事業状況報告書(事業年報)A表 (令和 3年度)

都 道 府 県 名 東京都 保 険 者 名 荒川区

事業開始年月日

保険者名	荒川区	
都道府県・保険者番号	1 3 - 0 1	8

〇一般状況

この44700000000000000000000000000000000000	出 産 育 児	葬	祭	傷病手当	出産	手当	-7	ξ-	တ	他
その他保険給付	420, 000 円		70, 000 円	999, 999, 999, 999円		0円	999, 9	999,	999,	999 円

			本年度末現在				
		•		(再掲) 未就学児	(再掲) 前期高齢者	(再掲) 70歳以上一般	(再掲) 70歳以上現役 並み所得者
世	帯	数	32, 747				
被保	総	数	45, 202	1, 052	14, 851	8, 130	920
険	退職被保险	食者等	0	· 0			
者数	一般被保	険 者	4 5, 202	1, 052	14, 851	8, 130	920

		年 度 平 均				
			(再掲) 未就学児	(再掲) 前期高齢者	(再掲) 70歳以上一般	(再掲) 70歳以上現役 並み所得者
Ħ	· 带数	33, 866				
被保	総 数	46, 852	1, 037	15, 303	8, 339	953
険	退職被保険者等	0	0		/	
者数	一般被保険者	46, 852	1, 037	15, 303	8, 339	953

	本年度末現在	年 度 平 均		年	度	平	均
介護保険第2号被保険者数	15. 925	16, 331	標準負担額の減額状況				1, 197
介護保険第2号世帯数	13, 895	14, 248			年	 度	
	本年度末現在	年度平均	世帯の継続性を認めた世帯数 (市町村内転居の場合を除く)				53
特定世帯数	0	0			Ü		
特定継続世帯数	0	0					

	本年度中増	転	入 ·	(再掲) 他県からの転入	社保離脱	生保廃止	出	生	後期高齢者 離脱	その	他	計
被保険者			3, 889	1, 778	5, 562	109		164	0		353	10, 077
増減内訳	本年度中滅	転	出 -	(再掲) 他県への転出	社保加入	生保開始	死	Ė	後期高齢者 加入	その	他	計
			3, 854	1, 608	5, 526	282	-	293	1, 649		947	12, 551

本年度末現在	専	任	兼	任	計	
事務職員数		42		0	42	

###	法定割合	その他	
一部負担割合	1	C	1

備	作成者	者
考	<u>u</u> - ∧	名

国民健康保険事業状況報告書(事業年報) B表(1)(市町村) 様式14(市町村)

○経理状況 1. 収支状況及び資産・負債等の状況 [1]収入状況及び支出状況

(令和 3年度)

都 道 府 県 名 保 険 者 名 都道府県・保険者番号 東京都 荒川区 1 3 - 0 1 8

·-						_					
	科	収 <u></u> 目	収入額	人 (再掲)後期高齢者 支援金等分	(再掲)介護分		科	支 目	支出額	川 (再掲)後期高齢者 支援金等分	(再掲)介護分
	_	. = +4.0 = 0	円	円	_		40.	3tr #	F93 449 350	門	円
_ F	険般 者被	医療給付費分	3, 552, 704, 794			_	総	務費	583, 448, 359		
保力	者 被	後期高齢者支援金分	1, 161, 906, 707	1, 161, 906, 707		ŀ	:	療養給付費	12, 343, 381, 804		
険 料	分保	介護納付金分	462, 574, 663		462, 574, 663			療 養 費	177, 739, 661		
*		一般被保険者分計	5, 177, 186, 164	1, 161, 906, 707	462, 574, 663	l	_		12, 521, 121, 465		
入税と	人语	医療給付費分	74, 141				₩Đ	高額療養費	1, 865, 564, 251		<u></u>
ν̈́	设者分 退職被保	後期高齢者支援金分	23, 505	23, 505		保	般被保険者分	高額介護合算療養費	3, 778, 521		
1	息被	介護納付金分	23, 607		23, 607	1	保	移送費			
1	′ 保	退職被保険者等分計	121, 253	23, 505	23, 607	険	険	出産育児諸費	72, 600, 590		
		計	5, 177, 307, 417	1, 161, 930, 212	462, 598, 270			葬祭諸費	i 17, 920, 000		
国	庫	支 出 金	62, 899, 000			l	. 25	育児諸費	 		
		大 <u>工工工工工</u> 付費等交付金(普通交付金)	14, 757, 072, 101			紿	İ .	その他	20, 657, 335		
- '	PRESENTED 15	保険者努力支援分	84, 028, 000					一般被保険者分計	14, 501, 642, 162		
都	ا مسلم			~ = = = = = = = = = = = = = = = = = = =			,,,	療養給付費	14, 301, 842, 102		
道	へ 特別 交付金 マイン 付金 保険 給付費等	特別調整交付金分	105, 878, 000			付	退		12, 010		
府署	製付類	都道府県繰入金(2号分)	40, 748, 000				職被	療養費	·		
果 []	黄金	特定健康診査等負担金	48, 686, 000			费	保	小 計	12, 670		
집ば	- 李 李	保険給付費等交付金	279, 340, 000				保険		0		
都道府県支出金/特別が100~100~100~100~100~100~100~100~100~100		(特別交付金)計	275, 540, 000				者等	高額介護合算療養費	·0		
AIL	財政	安定化基金交付金	0			1		移送費	Τ" ο		
	₹		0			1	分	退職被保険者等分計	12,670		
		計	15, 036, 412, 101				2	查支払手数料	59, 727, 113		
連	自合		0			1	"	計 計	14, 561, 381, 945		
		<u> </u>	752, 854, 800	173, 029, 560	71, 223, 200		医	一般被保険者分	4, 650, 010, 175		
<u>-</u> -			432, 000, 904	99, 469, 192	36, 061, 934	l	350. √a5e	退職被保険者等分	7, 500, 610, 170		
호		盤安定(保険者支援分)		39, 409, 192	30,001,934	事業費納付金 国民健康保険	分輪				
般会計繰入金		員給与費等	583, 115, 000			来氏 弗雄	士 総	医療給付費分計			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
繰		産育児一時金等	48, 680, 000			納廉	支援金等分	一般被保険者分	1, 495, 735, 979	1, 495, 735, 979	
시	_	女安定化支援事業	0			付保	金高等輪	退職被保険者等分	0	<u>. </u>	
金上	- 7		444, 218, 000			金険	分者	後期高齢者支援金等分割	1, 495, 735. 979	1, 495, 735, 979	
		計	2, 260, 868, 704	272, 498, 752	107, 285, 134		- 7	个護納付金分	677, 269, 826		677, 269, 826
		勘定繰入金	0					計	6, 823, 015, 980	1, 495, 735, 979	677, 269, 826
そ	の	他の収入	58, 522, 727				政安	定化基金拠出金			
						保	15	健事業費	22, 072, 491		
						事業費	特別	2健康診査等事業費	225, 025, 856		
						業	健康	管理センター事業費	0		
						圕		計	247, 098, 347		
									241, 030. 041		
					-		•				
					-	保険	給付	貴等交付金償還金			
					•	保险	給付 [診]	費等交付金償還金 助 定 繰 出 金	286, 082, 977	0	0
ık.	1 + (当年在ife 1	22 506 000 040	1 424 428 064		保険 値 そ	給付 [診] の	貴等交付金償還金 助 定 繰 出 金 他 の 支 出	286. 082. 977 0 130. 270. 138		0
小	計 (単年度収入) A	22, 596, 009, 949	1. 434. 428, 964	569, 883, 404	保防 ほ そ 小	給付 「診り の 計(豊等交付金償還金 勘 定 繰 出 金 他 の 支 出 単年度支出) B	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22, 631, 297, 746	1, 495, 735, 979	0 677, 269, 826
			22, 596, 009, 949	1. 434. 428, 964	569, 883, 404	保障・イル単	給付 診 の 計(年度	関等交付金償還金 助 定 繰 出 金 他 の 支 出 単年度支出) B 収 支 差 (A-B)	286. 082. 977 0 130. 270. 138	1, 495, 735, 979	0 677, 269, 926 -107, 386, 422
<u>*</u>	<u> </u>	繰入金 C	Ŏ!		569, 883, 404	保障・イル単	給付 の 計 年 度	関等交付金償還金 助 定 繰 出 金 他 の 支 出 単年度支出) B 収 支 差 (A-B) 積 立 金 F	286, 082, 977 0 130, 270, 138 22, 631, 297, 746 -35, 287, 797	1, 495, 735, 979	
基線	<u>+</u>	繰入金 C 越 金 D			569, 883, 404	保障でも、小単	給付 の 計年度 事金度	世等交付金償還金 助 定 繰 出 金 他 の 支 出 単年度支出) B 収 支 差 (A-B) 積 立 金 F 繰上充用金 G	286, 082, 977 0 130, 270, 138 22, 631, 297, 746 -35, 287, 797	1, 495, 735, 979	
基線市	金	繰入金 C 越 金 D 村債 E	Ŏ!		569, 883, 404	保障を小単	総合的 の	世等交付金償還金 助 定 繰 出 金 他 の 支 出 単年度支出 B 収 支 差 (A-B) 積 立 金 F 繰上充用金 G	286, 082, 977 0 130, 270, 138 22, 631, 297, 746 -35, 287, 797 0	1, 495, 735, 979	
基線市ラブ	金 う 町 ち財政	繰 入 金 C 越 金 D 村 債 E 収安定化基金貸付金	0! 416, 043, 347		569, 883, 404	保障を小単する	総合診の 計年 金度 5財	世等交付金償還金 助 定 繰 出 金 他 の 支 出 単年度支出) B 収 支 差 (A-B) 積 立 金 F 繰上充用金 G 費 H 安定化基金償還金	286, 082, 977 0 130, 270, 138 22, 631, 297, 746 -35, 287, 797 0 0	1, 495, 735, 979	
基線市	金 う 町 ち財政	繰入金 C 越 金 D 村債 E	0! 416, 043, 347		569, 883, 404	保障を小単する	総合診の 計年 金度 5財	世等交付金償還金 助 定 繰 出 金 他 の 支 出 単年度支出 B 収 支 差 (A-B) 積 立 金 F 繰上充用金 G	286, 082, 977 0 130, 270, 138 22, 631, 297, 746 -35, 287, 797 0	1, 495, 735, 979	
を	金 う 町 ち財政	繰 入 金 C 越 金 D 村 債 E 収安定化基金貸付金	01 416, 043, 347 0		569, 883, 404	保順・モル単・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	総 い に の の の の の の の の の の の の の	世等交付金償還金 助 定 繰 出 金 他 の 支 出 単年度支出) B 収 支 差 (A-B) 積 立 金 F 繰上充用金 G 費 H 安定化基金償還金	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297, 746 -35. 287, 797 0 0 0 0 22. 631. 297, 746	1, 495, 735, 979	
基線市	金 う 町 ち財政	繰 入 金 C 越 金 D 村 債 E 収安定化基金貸付金	01 416, 043, 347 0		569, 883, 404	保障を小単すりです。	総合 から は から は から は から は から は から は から は から	世等交付金償還金 助定線出金 他の支出 単年度支出)B 収支差(A-B) 複立金 F 繰上充用金 G 費 H 安定化基金償還金 計 (B+F+G+H) (収入合計-支出合計)	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297, 746 -35. 287, 797 0 0 0 0 22. 631. 297, 746	1, 495, 795, 979	
基線市の大力を	金 う 町 ち財政 又入	繰入金 C 越 金 D 村債 E 文安定化基金貸付金 合計 (A+C+D+E)	01 416, 043, 347 0 0 23, 012, 053, 296		569, 883, 404	保証を小単したう支収され	総合診の(度金度) 一計年金度 の(度金度) の合列 のである。 のは、 のである。 のでる。 のである。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 ので。 ので。 ので。 ので。 ので。 ので	世等交付金償還金 助 定 繰 出 金 他 の 支 出 単年度支出) B 収 支 差 (A-B) 積 立 金 F 繰上充用金 G 費 H 安定化基金償還金 計 (B+F+G+H) (収入合計-支出合計) 変への繰越金 I	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297, 746 -35. 287, 797 0 0 0 22. 631. 297, 746 380. 755, 550 380. 755, 550	1, 495, 795, 979	
を表する。	金 う 町 ち財政 又入	繰 入 金 C 越 金 D 村 債 E 7安定化基金貸付金 合 計 (A+C+D+E)	01 416, 043, 347 0 0 23. 012, 053, 296 才債の状況			保証を小単う支収すった	います。 合診の(度金度 のは、度金度 の合脈年金	世等交付金償還金 助定線出金 他の支出)B 単年度支出)B 収支差(A-B) 積立金 F 緑上充用金 G 費 安定化基金償還金 計 (B+F+G+H) (収入合計・支出合計) 変への繰越金 I 積立金 J	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297, 746 -35. 287, 797 0 0 0 22. 631. 297, 746 380. 755, 550 380. 755, 550	1, 495, 795, 979	
基線市の大力を	金 う 町 ち財政 又入	繰 入 金 C 越 金 D 村 債 E マ安定化基金貸付金 合 計 (A+C+D+E) 金保有額及び市町本	01 416, 043, 347 0 0 23, 012, 053, 296 才債の状況 (前年度末)	K	0	保証を小単する方式であった。	設 計年 まずぐ 財出差次基 町付きの (度 金度債 政合残年金 本	関等交付金償還金 助定線出金 他の支出)B 単年度支出)B 単年度支差(A-B) 養立金 F 縁上充用金 G 費 H 安定化基金償還金 計 (B+F+G+H) (収入合計・支出合計) 変への繰越金 I 積立金 J	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297, 746 -35. 287, 797 0 0 0 22, 631. 297, 746 380. 755, 550 380. 755, 550	1, 495, 795, 979	
基線市の大力を	金 う 町 ち財政 又入	繰 入 金 C 越 金 D 村 債 E 文字定化基金貸付金 合 計 (A+C+D+E) を保有額及び市町本 基金保有額基金 希	01 416,043,347 0 0 23,012,053,296 対債の状況 【前年度末)	K C	0	保証を小単する方式であった。	設 計年 まずぐ 財出差次基 町付きの (度 金度債 政合残年金 本	世等交付金償還金 助定線出金 他の支出)B 単年度支出)B 収支差(A-B) 積立金 F 緑上充用金 G 費 安定化基金償還金 計 (B+F+G+H) (収入合計・支出合計) 変への繰越金 I 積立金 J	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297, 746 -35. 287, 797 0 0 0 22, 631. 297, 746 380. 755, 550 380. 755, 550	1, 495, 795, 979	
基線市の大力を	金 う 町 ち財政 又入	繰 入 金 C 越 金 D 村 債 E マ安定化基金貸付金 合 計 (A+C+D+E) 全保有額及び市町本 基金保有額 基金保有額 基金 和	01 416,043,347 0 0. 23,012,053,296 寸債の状況 【前年度末】 入 金 、 立 金	K C F	0 0	保証を小単する方式であった。	設 計年 まずぐ 財出差次基 町付きの (度 金度債 政合残年金 本	関等交付金償還金 助定線出金 他の支出)B 単年度支出)B 単年度支差(A-B) 養立金 F 縁上充用金 G 費 H 安定化基金償還金 計 (B+F+G+H) (収入合計・支出合計) 変への繰越金 I 積立金 J	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297, 746 -35. 287, 797 0 0 0 22, 631. 297, 746 380. 755, 550 380. 755, 550	1, 495, 795, 979	
基線市の大学を表現しています。	金 う 町 ち財政 又入	繰 入 金 C 越 金 D 村 債 E マ安定化基金貸付金 合 計 (A+C+D+E) 金保有額及び市町本 基金保有額 基金保金	01 416,043,347 0 0 23,012,053,296 対債の状況 【前年度末】 入 金 も 立 金 ものうち基金積	K C F	0 0 0	保証を小単する方式であった。	設 計年 まずぐ 財出差次基 町付きの (度 金度債 政合残年金 本	関等交付金償還金 助定線出金 他の支出)B 単年度支出)B 単年度支差(A-B) 養立金 F 縁上充用金 G 費 H 安定化基金償還金 計 (B+F+G+H) (収入合計・支出合計) 変への繰越金 I 積立金 J	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297, 746 -35. 287, 797 0 0 0 22, 631. 297, 746 380. 755, 550 380. 755, 550	1, 495, 795, 979	
基線市の大力を	金 う 町 ち財政 又入	繰 入 金 C B B C B B B B B B B B B B B B B B B	01 416,043,347 0 0 23,012,053,296 対債の状況 夏(前年度末) 入 金 も 立 金 ものうち基金積	K C F	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	保証を小単する方式であった。	設 計年 まずぐ 財出差次基 町付きの (度 金度債 政合残年金 本	関等交付金償還金 助定線出金 他の支出)B 単年度支出)B 単年度支差(A-B) 養立金 F 縁上充用金 G 費 H 安定化基金償還金 計 (B+F+G+H) (収入合計・支出合計) 変への繰越金 I 積立金 J	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297, 746 -35. 287, 797 0 0 0 22, 631. 297, 746 380. 755, 550 380. 755, 550	1, 495, 795, 979	
基線市の大学を表現しています。	金 う 町 ち財政 又入	繰 入 金 C 越	01 416,043,347 0 23,012,053,296 対債の状況 (前年度末) 入 金 (のうち基金積 2 増 加 額 3 減 少 額	K C F 立金 J	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	保証を小単する方式であった。	設 計年 まずぐ 財出差次基 町付きの (度 金度債 政合残年金 本	関等交付金償還金 助定線出金 他の支出)B 単年度支出)B 単年度支差(A-B) 養立金 F 縁上充用金 G 費 H 安定化基金償還金 計 (B+F+G+H) (収入合計・支出合計) 変への繰越金 I 積立金 J	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297, 746 -35. 287, 797 0 0 0 22, 631. 297, 746 380. 755, 550 380. 755, 550	1, 495, 795, 979	
基 検 市 うり 収 [2]	金の大力を入ります。	繰 入 金 C B B C B B C C B B C C C C C C C C C	01 416,043,347 0 23,012,053,296 対債の状況 (前年度末) (本) 立 金 (表) つうち基金積 2 増 加 額 3 減 少 額 有 額 (K-C	K C F 立金 J	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	保証を小単する方式であった。	設 計年 まずぐ 財出差次基 町付きの (度 金度債 政合残年金 本	関等交付金償還金 助定線出金 他の支出)B 単年度支出)B 単年度支差(A-B) 養立金 F 縁上充用金 G 費 H 安定化基金償還金 計 (B+F+G+H) (収入合計・支出合計) 変への繰越金 I 積立金 J	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297, 746 -35. 287, 797 0 0 0 22, 631. 297, 746 380. 755, 550 380. 755, 550	1, 495, 795, 979	
基 検 市 うり 収 [2]	金の大力を入ります。	繰 入 金 C 越	01 416,043,347 0 23,012,053,296 対債の状況 (前年度末) (本) 立 金 (表) つうち基金積 2 増 加 額 3 減 少 額 有 額 (K-C	K C F 立金 J M +F+J+L-M)	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	保証を小単する方式であった。	設 計年 まずぐ 財出差次基 町付きの (度 金度債 政合残年金 本	世等交付金償還金 地定線出金 他の支出)B 単年度支差(A-B) 積立金 大変を を発生のである。 では、(B+F+G+H) (収入合計・支出合計) 変での金 は、(収入の線数金 は、(収入の)を は、(収入	286, 082, 977 0 130, 270, 138 22, 631, 297, 746 -35, 287, 797 0 0 0 22, 631, 297, 746 380, 755, 550 380, 755, 550	1, 495, 795, 979	
基 検 市 うり 収 [2]	金の大力を入ります。	繰 入 金 C B B C B B C C B B C C C C C C C C C	01 416,043,347 0 23,012,053,296 対債の状況 (前年度末) (本のうち基金額 1、減・少・(第一位 (年度末現在)	K C F 立金 J M +F+J+L-M)	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	保証を小単する方式であった。	設 計年 まずぐ 財出差次基 町付きの (度 金度債 政合残年金 本	世等交付金偿還金 助定解出金 一世年度支差(A-B) 単収支差(A-B) 種生年度支差(A-B) 種生年度支差(A-B) で変元の金 日本では、(B+F+G+H) (収入合計・支出合計)を変元金 日で変元をまるである。 日で変元をはまるである。 日で変元をはまるである。 日で変元をはまるである。 日で変元をはまるである。 日で表示である。 日本では、日本では、日本では、日本では、日本では、日本では、日本では、日本では、	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297, 746 -35. 287, 797 0 0 0 22, 631, 297, 746 380. 755, 550 380. 755, 550 0	1, 495, 795, 979 1 -61, 307, 015	
基 検 市 うり 収 [2]	金の大力を入ります。	 繰 入 金 C 	01 416,043,347 0 23,012,053,296 対債の状況 Q 前年度末) N 立 金 N 立 金 N 可 あ 額 1 減 少 額 有 額 (K-C (年度末現在) 科	K C F 立金 J M +F+J+L-M)	0 0 0 0 0 0 0	保証を小単する方式であった。	後に 計年 季可公ら出交のである。 (度金度)政合派年金 年間 明日 男女墓町 財団	世等交付金偿還金 助定 の 支差 (A-B) 様と	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297, 746 -35. 287, 797 0 0 22. 631. 297. 746 380. 755, 550 380. 755, 550	1,495,795,979 -61,307,015	
基 検 市 うが 収 [2]	金の大力を入ります。	 機 入 金 C 越	01 416,043,347 0 23,012,053,296 対債の状況 夏(前年産金 ものうちを全 ものうちを連額額 1、減少(K-C (年度末) (K-C (年度末) 料有額	K C F 立金 J → M +F+J+L-M)	0 0 0 0 0 0 0	保証を小単する方式であった。	後 計年 生育公 5日 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	世等交付金債還金 明定の 大田 (A-B) (Q (A-B) (A	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297, 746 -35. 287, 797 0 0 22. 631. 297. 746 380. 755, 550 380. 755, 550	1,495,795,979 1 -61,307,015 0 0 0 0	
基 検 市 うり 収 [2]	金の大力を入ります。	機 入金 C 越 D E 区 (A+C+D+E) 全 (A+C+D+E) 市保金金 基本 基本ののの保 大る金 大る 基本のの保 大る 基本のの保 基本の 金度	01 416,043,347 0 23,012,053,296 対債の状況 員(前人立ち知知 後のうち知知のでは、 後のうち知知のでは、 は、額額では、 は、額額では、 は、では、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、では、 は、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 に、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	K C F 立金 J M +F+J+L-M)	0 0 0 0 0 0 0 0	保証を小単する方式であった。	後に 計年 生育公 財出産の基 町 ち 緑市付きの (度・金度)政合派年金 本財	世等交付機力 (収入 立金 所) (収入 立金 可) (収入 可) (収入 立金 可) (収入 立金 可) (収入 可) (収	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297, 746 -35. 287, 797 0 0 22, 631, 297, 746 380, 755, 550 380, 755, 550 0 金残高	1,495,795,979 1 -61,307,015 1 -61,307,015 0 0	
基 検 市 ウッ 収 [2]	金の大力を入ります。	趣村 信 E な D E な 合 日 な 合 日 な を 合 基 本 基 を 保有 基 本 基 ま 収 そ 基 本 基 ま 収 そ 基 ま 収 全 基 ま 次 貸 金 を 度付	00 416,043,347 0 23.012,053,296 対債の状況 【前年を金 板のうち基金金積額 2、減額 少(K-C) (年度資額を表する。 4、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1	K C F 立金 J M +F+J+L-M)	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	保証を小単する方式であった。	後に 計年 まがい 財出党 次基 町 財 標 市 う 操 市 う に 東 金 度	世等交付金と は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297, 746 -35. 287, 797 0 22, 631, 297, 746 380. 755, 550 380. 755, 550 0 金残高 / 練 資産 目 字額) e f 付金残高	1,495,795,979 1 -61,307,015 1 -61,307,015 0 0 0 0	
基 検 市 ウッ 収 [2]	金の大力を入ります。	越 人金 C 変 D E (な金 D E (な金 日 日 (なみ) 日 日 (なん) 日 <td>00 416,043,347 0 23,012,053,296 付債の状度を を を 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td> <td>K C F 立金 J HF+J+L-M)</td> <td>0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 380.755.550</td> <th>保証を小単する方式であった。</th> <th>会に 会に 会に 会に 会に のに 度 金度 政合 残な のに のに のに のに のに のに のに のに のに のに</th> <th>世等交付金債金金 は (A-B) 様果費 安計 (A-B) を (B+F+G+H) (収へ立 ・</th> <td>286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297. 746 -35. 287, 797 0 0 22. 631. 297. 746 380. 755. 550 380. 755. 550 0 金残高</td> <td>1,495,795,979 1 -61,307,015 1 -61,307,015 0 0 0 0</td> <td></td>	00 416,043,347 0 23,012,053,296 付債の状度を を を 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	K C F 立金 J HF+J+L-M)	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 380.755.550	保証を小単する方式であった。	会に 会に 会に 会に 会に のに 度 金度 政合 残な のに のに のに のに のに のに のに のに のに のに	世等交付金債金金 は (A-B) 様果費 安計 (A-B) を (B+F+G+H) (収へ立 ・	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297. 746 -35. 287, 797 0 0 22. 631. 297. 746 380. 755. 550 380. 755. 550 0 金残高	1,495,795,979 1 -61,307,015 1 -61,307,015 0 0 0 0	
基線 市 うが 収 [2]	金の大力を入ります。	趣村 信 E な D E な 合 日 な 合 日 な を 合 基 本 基 を 保有 基 本 基 ま 収 そ 基 本 基 ま 収 そ 基 ま 収 全 基 ま 次 貸 金 を 度付	00 416,043,347 0 23.012,053,296 対債の状況 【前年を金 板のうち基金金積額 2、減額 少(K-C) (年度資額を表する。 4、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1	K C F 立金 J M +F+J+L-M)	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	保証を小単する方式であった。	後に 計年 まがい 財出差次基 町ち 繰市うそ負付 の (度 金度 政合残年金 本財 上町ち	世等では、A-B) 横線費 安計 (和 C A B) を (和 B) を	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297, 746 -35. 287, 797 0 22. 631. 297. 746 380. 755, 550 380. 755, 550 0 金残高 信 (e+f+g)	1,495,795,979 -61,307,015 -61,307,015 -61,307,015 -61,307,015 -61,307,015 -61,307,015	
基 検 市 ウッ 収 [2]	金の大力を入ります。	越 人金 C 変 D E (な金 D E (な金 日 日 (なみ) 日 日 (なん) 日 <td>00 416,043,347 0 23,012,053,296 付債の状度を を を 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td> <td>K C F 立金 J HF+J+L-M)</td> <td>0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 380.755.550</td> <th>保証を小単する方式であった。</th> <th>後に 計年 まがい 財出差次基 町ち 繰市うそ負付 の (度 金度 政合残年金 本財 上町ち</th> <th>等定の度支 金金 「</th> <td>286.082.977 0 130.270.138 22.631,297,746 -35.287,797 0 22,631.297,746 380.755,550 380.755,550 0 金残高 (e+f+g) (e+f+g) (e+f+g)</td> <td>1,495,795,979 1 -61,307,015 1 -61,307,015 0 0 0 0</td> <td></td>	00 416,043,347 0 23,012,053,296 付債の状度を を を 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	K C F 立金 J HF+J+L-M)	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 380.755.550	保証を小単する方式であった。	後に 計年 まがい 財出差次基 町ち 繰市うそ負付 の (度 金度 政合残年金 本財 上町ち	等定の度支 金金 「	286.082.977 0 130.270.138 22.631,297,746 -35.287,797 0 22,631.297,746 380.755,550 380.755,550 0 金残高 (e+f+g) (e+f+g) (e+f+g)	1,495,795,979 1 -61,307,015 1 -61,307,015 0 0 0 0	
基 検 市 うり 収 [2]	金の大力を入ります。	越 人金 C 変 D E (な金 D E (な金 日 日 (なみ) 日 日 (なん) 日 <td>00 416,043,347 0 23,012,053,296 付債の状度を を を 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td> <td>K C F 立金 J HF+J+L-M)</td> <td>0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 380.755.550</td> <th>保証を小単する方式であった。</th> <th>後に 計年 まがい 財出差次基 町ち 繰市うそ負付 の (度 金度 政合残年金 本財 上町ち</th> <th>等定の度支 金金 「</th> <td>286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297, 746 -35. 287, 797 0 22. 631. 297. 746 380. 755, 550 380. 755, 550 0 金残高 信 (e+f+g)</td> <td>1,495,795,979 -61,307,015 -61,307,015 -61,307,015 -61,307,015 -61,307,015 -61,307,015</td> <td></td>	00 416,043,347 0 23,012,053,296 付債の状度を を を 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	K C F 立金 J HF+J+L-M)	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 380.755.550	保証を小単する方式であった。	後に 計年 まがい 財出差次基 町ち 繰市うそ負付 の (度 金度 政合残年金 本財 上町ち	等定の度支 金金 「	286. 082. 977 0 130. 270. 138 22. 631, 297, 746 -35. 287, 797 0 22. 631. 297. 746 380. 755, 550 380. 755, 550 0 金残高 信 (e+f+g)	1,495,795,979 -61,307,015 -61,307,015 -61,307,015 -61,307,015 -61,307,015 -61,307,015	

様式14(市町村)(つづき)

国民健康保険事業状況報告書(事業年報)B表(1)(続)(市町村) (令和 3年度)

都道府県名	東京都
保 険 者 名	荒川区
都道府県・保険者番号	1 3 - 0 1 8

〇経理状況

2. 保険料(税)収納状況(一般被保険者分)

(円)

L		調定額	収納額	還付未済額(別掲)	不納欠損額	未収額	居所不明者分調定額
保	現年分	5, 246, 446, 581	4, 758, 957, 795	16, 293, 799	6, 704, 033	480, 784, 753	11, 388, 203
険料	滞納繰越分	1, 282, 332, 530	400, 629, 255	1, 305, 315	308, 562, 902	573, 140, 373	20, 998, 688
(税		6, 528, 779, 111	5, 159, 587, 050	17, 599, 114	315, 266 , 93 5	1, 053, 925, 126	32, 386, 891

3. 保険給付費等支払状況

(円)

			支払義務額	支払済額	徴収金等	戻入未済額	未払額
Λ	療養給付費	計	12, 315, 293, 134	12, 343, 381, 804	26, 586, 615	1, 502, 055	0
一保	惊悚和[1] 真	現年度分(再掲)	12, 315, 293, 134	12, 343, 381, 804	26, 586, 615	1, 502, 055	0
設険	療養費	計	177, 437, 391	177, 739, 661	295, 620	6, 650	0 -
	療養費	現年度分(再掲)	177, 437, 391	177, 739, 661	295, 620	6, 650	0
保給 険 _	高額	療養費	1, 860, 703, 346	1, 865, 564, 251	4, 674, 769	186. 136	0
者付	高額介記	複合算療養費	3, 778, 521	3, 778, 521	. 0	0	0
分費	移	送費	. 0	. 0	0	. 0	0
V -	その他の	の保険給付費	110, 741, 771	111, 177, 925	433, 962	2, 192	0

4. 市町村標準保険料(税)率

医療給付費分					
所得割	資産割	均等割	平等割		
%	%	円	円		
7. 66	0.00	45, 030	0		

後期高齢者支援金分					
所得割	資産割	均等割	平等割		
. %	%	H	円		
2. 57	0.00	14, 714	. 0		

介護納付金分						
所得割	資産割	均等割	平等割			
%	%	円	円			
2, 57	0, 00	18, 723	0			

5. 備考

	収	納	率			
現	年 分	滞納繰越分	計			
	90. 91 %	31. 76 %	79.42 %			
備					作成者	
考					氏 名	即

様式14-2 国民健康保険事業状況報告書(事業年報)B表(2) (令和 3年度)

都道府県名	東京都
保·険者名	荒川区
都道府県・保険者番号	1 3 - 0 1 8

4. 保険料(税) (医療給付費分) 賦課徴収状況(一般被保険者分)

均一・不均	0	(2)	
一賦課の別	均一賦課	不均一賦課 []

保険料 の別 保険税	(2) 料 税	保険料(税)		(2) 3 方式	③ 2方式	(4) その他		保険料	回 (税) 10 数
保険料(税)	保険料(税)軽減額	災害等による減免額	その他の滅免額	•	課限度額を	符号	- 增河	或額 📗	果険料(税) 周定額
千 円 4, 578, 435	千円 508, 602			f円 0	千円 348, 436	-,	② 咸	千円 63, 702	千円 3, 593, 722
	保険料(税)	算定額内訳				料	(税)	*	
所得割	資産割	均等割	平等割		所得割	資産	割均等	等割	平等割
千円 2, 706, 063	——···· 千円 0			于円. 0	% 7. 13		% 0. 00	円 38 800	円 0
59, 10 %	0.00 %	40. 90 %	0.00	%					
課税対 所得割	才象額 資産割	課税対象					賦課限度額を 超える世帯数		賦課限度額
千円 37, 953, 203	千円 0	34, 884	 · 17, 493		606	C	608	48, 257	千円 630
所得割の 算定基礎	① 課税総所得 (基礎控除)	1	说総所得金額 種控除)	3 ர்	町村民税の	所得割額	④ 市町村民税	額等 ⑤その)他
資産割の 算定基礎	① 固定資産税	額等 ②	固定資産税の)うち±	地家屋に係	る部分の	額 3-4	その他	

備	作成者	
考	氏名 舟	p

様式14-3 国民健康保険事業状況報告書(事業年報) B表(3) (令和 3年度)

都 道 府 県 名	東京都
保険者名	荒川区
都道府県・保険者番号	1 3 - 0 1 8

5. 保険料(税)(後期高齢者支援金分)賦課徴収状況(一般被保険者分)

均一・不均 ・	(2)	
一賦課の別 均	一賦課 不均一賦課	[]

保険料 の別 保険税	(2) 料 税	保険料(税)	(1) 4方式 3	(2)		÷	(4) その他				保険料	·	10
保険料(税)	保険料(税)軽減額	災害等による 減免額	その他の減免額		賦課限度額 超える額	を	符号		增源	越額		険料 定額	(税)
千円 1,551,664	千 円 173, 030			Г. [F] О		F円 '21	1増・ (2域		42. 8	- 円 85	1.1	千円 82,389
	保険料(税)	算定額内訳				料		(税	.)		率		
所得割	資產割	均等割	平等割		所得割		資産害	aj	均等	割		平等語	[]
千 円 914, 672	千円 0			f円 0	2	% 4 1		0.00		13, 2	P)		H 0
58. 95 %	0.00 %	41.05 %	0.00	%	٤.	7'		0.00		10, 2			
課税対	才象額 資産割		保険料(税)		書等による。 免世帯数				度額を 世帯数			賦課	限度額
千円 37, 953, 203	千 円 0	34, 884	17, 493		606		0		769		48, 257		于円 190
所得割の 算定基礎	①課税総所得:		総所得金額 種控除)	3) 市町村民称	toi	所得割額	④ 市日	打村民税?	額等	⑤その	他	
資産割の 算定基礎	① 固定資産税	額等 ②「	固定資産税の	うち	土地家屋に	系る	部分の額		∵	の他			

備	作成者	
考	氏 名	印

様式14-4 国民健康保険事業状況報告書(事業年報) B表(4) (令和 3年度)

都 道 府 県 名	東京都	
保険者名	荒川区	
都道府県・保険者番号	1 3	- 0 1 8

6. 保険料(税)(介護納付金分)賦課徵収状況(介護保険第2号被保険者分)

均一・不均	(1)	(2)
一賦課の別	均一賦課	不均一賦課 []

呆険料 の別	①	(2)	保険料(税)	(1) (2) 3	(4)			保険料	(税) 回 10
呆険税	料	税	賦課方式	4方式 37	方式 2方式	t その	他		徴収回	I
保険料(税)	保険料	(税)	災害等による	その他の	賦課限度額	ie .	符号	増減額		保険料 (税)
算定額	軽減額	Ī.	減免額	減免額	超える額					間定額
千円 610, 292		千円 71, 223	千円 10, 898	1		千円 995 1増	· ②		千円 4, 841	千円 470, 335
	保険	料(税)	算定額内訳 -			料	(税	:)	<u> </u>	
所得割	資産	割	均等割	平等割	所得割	資	産割	均等割		平等割
千円 328, 058		千円 0	千円 282, 234	1	o .	%	%		円	
53.75 %	. (0, 00 %	46. 25 %	0.00 %		. 98	0.00	7	7, 000	C
課税文	才象額		課税対象	保険料(税)	災害等による	その他の	賦課限	限度額を 課	税対象	賦課限度額
所得割	資産	割	世帯数	軽減世帯数 ※	域免世帯数	減免世帯	数 超える	6世帯数 被	保険者数	账 課後長領
千円 16, 568, 578		千円 0	14, 463	6, 615	329		0	332	16, 602	千 円 170
所得割の 算定基礎	① 課税 (基础	総所得3 楚控除)		総所得金額	③ 市町村民和	党の所得割	額④市田	丁村民税額等	 ⑤その	他
資産割の 算定基礎	① 固定	資産税額	須等 ② [固定資産税のう	ち土地家屋に	係る部分の	の額	③その他		-

備	作成者
考	氏名即

様式15 国民健康保険事業状況報告書(事業年報)C表(1) (令和 3年度)

〇 保険給付状況

都 道 府 県 名	東京都
保険者名	荒川区
都道府県・保険者番号	1 3 - 0 1 8

1.	医療給付の料	ŀ
(1) 全体	

				件 数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
10		養の給	付等	件	円	Pi Pi	H .	#
"	₹. :		13 44	733, 840	16, 821, 814, 560		3, 910, 318, 068	596, 225, 658
	食	事療養・生活療養	を(再掲)	7, 962	210, 210 <u>,</u> 942	109, 888, 910		3, 320, 040
	1	食事療養・生	活療養	11		22, 300	-22, 300	0
		診療	費	766	18, 037, 840	12, 648, 213	1, 094, 893	4, 294, 734
		補 装	具	344	12, 715, 572	9, 321, 809	2, 822, 378	571, 385
療	_	柔 道 整	復師	19, 267	160, 693, 416	116, 685, 772	42, 248, 410	
養	滑	アンマ・マ	ッサージ	871	33, 775, 400		8, 718, 620	388, 095
療養費等	療養費	ハリ・キ	-ュウ	1, 417	19, 015, 840	14, 112, 912	4, 894, 940	7, 988
7	 ^ .	その	他	0	0	0	0	0
	l .	小	計	22, 665	244, 238, 068	177, 437, 391	59, 779, 241	7, 021, 436
1		海外療養費	(再揭)	7	231, 440	162, 008	69, 432	0
1	Ŧ	多 送	費	0	0	0	0	0
ı		2		756, 516	17, 066, 052, 628	12, 492, 730, 525	3, 970, 075, 009	603, 247, 094

(2) 前期高齢者分再掲

	2 110 12 (m) (m) (m) (m) (m) (m) (m) (m)					
		件 数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
1 4		件		r i	円	Ħ
援	衰 養 の 給 付 等	377, 171	9, 304, 190, 808	7, 039, 669, 090	2, 113, 976, 059	150, 545, 659
	食事療養・生活療養(再掲)	4, 415	112, 046, 089	53, 475, 803	57, 609, 096	961, 190
痦	食事療養・生活療養	6		11, 200	-11, 200	Ö
療養費等	療 養 費	9, 386	117, 021, 920	88, 449, 283	27, 345, 594	1, 227, 043
費	海外療養費(再掲)	0	0	0	0	.0
等	移 送 費	0	0	0	0	0
	诗	386, 563	9, 421, 212, 728	7, 128, 129, 573	2, 141, 310, 453	151, 772, 702

(3) 70歳以上一般分再掲

		件 数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
l .	= * ~ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	件	H	·	円	Ħ
鴉	き 養 の 給 付 等	218, 813	5, 585, 564, 906	4, 445, 212, 244	1, 075, 254, 812	65, 097, 850
. [食事療養・生活療養(再掲)	2, 743	70, 095, 357	32, 838, 311	36, 650, 136	606, 910
梅	食事療養・生活療養	4		7, 850	-7, 850	0
療養費等	療 養 費	5, 186	65, 370, 650	52, 300, 209	12, 824, 293	246, 148
費	海外療養費(再掲)	0	0	0	0	0
等	移 送 費	0	0	. 0	0	0
	ā†	224, 003	5, 650, 935, 556	4, 497, 520, 303	1, 088, 071, 255	65, 343, 998

(4) 70歳以上現役並み所得者分再掲

	7 . O MA - N - N - N - N - N - N - N - N - N -	71.13 - 7-13	7-9				
		//	数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
	* ~ 44		件	H		· 用	·
療	養 の 給 付 等		25, 202	556, 740, 035	388, 411, 003 ⁻	163, 409, 321	4, 919, 711
I ⁻	食事療養・生活療養(再掲)		213	3, 329, 515	1, 023, 655	2, 236, 860	69, 000
唐	食事療養・生活療養		0		0	0	0
寮養費等	療 養 費		469	4, 741, 522	3, 318, 178	1, 423, 344	0
費	海外療養費(再掲)		0	0	0	0	0
等	移 送 費		0	0	0	0	0
	計	Ï	25, 671	561, 481, 557	391, 729, 181	164, 832, 665	4, 919, 711

(5) 未就学児分再掲

		件 数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
療	!養の給付等	# 16, 656	д 256, 193, 588	204, 167, 718	13, 45 0, 322	四 38, 575, 548
	食事療養 (再掲)	137	1, 557, 738	459, 038	758, 300	340, 400
磨	食事療養	0		0	0	0
療養費等	療養費	36	555, 734	444, 582	-542 , 579	653, 731
費	海外療養費(再掲)	0	0	0	0	0
等	移 送 費	0	0	0	0	0
	計	16, 692	256, 749, 322	204, 612, 300	12, 907, 743	39, 229, 279

備		作成者		
考	·	氏 名	· E	ן נ

様式15-2 国民健康保険事業状況報告書(事業年報) C表(2) (令和 3年度)

	都道府県名	東京都
	保険者名	荒川区
- 2	都道府県・保険者番号	1 3 - 0 1 8

2. 高額療養費の状況

			合 算	分		単独	分				
			多数該当分	その他	多数該当分	長期疾病分	入院分	その他	他法併用分	合計	現物給付分 (再掲)
fer alst	件	籔	1, 774	13, 42 2	2, 352	3, 862	3, 704	4, 651	3, 318	33, 083	19, 053
総 数	高雜療養療	t (PI)	47, 431, 443	133, 702, 128	241, 917, 990	335, 412, 322	520, 337, 199	154, 672, 257	427, 230, 007	1, 860, 703, 346	1, 656, 063, 775
(再掲) 前期	件	数	956	. 12, 349	953	2, 130	2, 158	3, 941	1, 893	24, 380	
高齢者分	高額療養	曼(円)	22, 326, 042:	111, 532, 222	97, 955, 695	172, 302, 479	298, 292, 830	122, 490, 146	212, 009, 841	1, 036, 909, 255	
(再掲)	#	数	440	11, 637	213	1, 221	1, 405	3, 637	1, 391	19, 944	
70歳以上 一般分	高額療養	(円)	6, 160, 753	91, 178, 726	18, 644, 447	89, 384, 398	152, 905, 839	104, 785, 385	122, 393, 434	585, 452, 982	
(再掲) 70歳以上現役	# .	数	61	117	30	71	. 64	22	67	432	
が最以上現役並み所得者分	高額療養	(円)	2, 918, 127	5, 622, 081	4, 203, 171	6, 182, 507	19, 203, 805	3, 75 6 , 806	15, 314, 965	57, 201, 462	
(再掲)	件	数	0	1	0	0	79	17	32	129	
未就学児分	: · 高額療養器	曾(円)	0	18. 078	0	. 0	4. 214. 758	304, 424	7, 556, 410	12, 093, 670	
		'				長期高額	持定疾病該	当者数	•	213 人	

3. 高額介護合算療養費の状況

件 数	(件)	100
給付額	(円)	3, 778, 521

4. その他の保険給付の状況

			出産育児給付	葬祭給付	傷病手当金	出產手当金	その他任意給付	計
件	数	(件)	171	. 256	31	0	16, 397	16, 855
給	付額	(円)	71, 820, 000	17, 920, 000	1, 958, 221	0	18, 682, 960	110, 381, 181

備		作成者	
考 · · ·		氏 名	E[1]

様式15-3 国民健康保険事業状況報告書(事業年報) C表(3) (令和 3年度)

5. 療	養の給付等内訳
(1)	全体

 都 道 府 県 名
 東京都

 保 険 者 名
 荒川区

 都道府県・保険者番号
 1 3 - 0 1 8

			件数	日数	費用額
診	入	院	8,596件	125, 938	5, 685, 792, 567 ^円
療	入	院外	374, 133	591, 674	6, 553, 759, 144
費	歯	科	89, 124	156, 619	1, 170, 411, 650
 ^	小	計	471, 853	874, 231	13, 409, 963, 361
	調	剤	259, 200	(310, 181 枚)	2, 996, 332, 597
食	事療養	• 生活療養	(7, 962)	(316, 519 回)	210, 210, 94 2
	訪問	看 護	2, 787	18, 747	205, 307, 660
	合	 計	733, 840	892, 978	16, 821, 814, 560
7.0	> 計量	5.数字八声相			

(2)前期高齢者分再掲

_			件	数	数 数	費用額
診	入	院		4, 744 ^件	68, 621 ^日	3, 378, 565, 748 ^円
療	入	院外	. .	194, 091	318, 444	3, 608, 129, 296
費	歯	科		41, 871	73, 491	538, 893, 720
	小	計		240, 706	460, 556	7, 525, 588, 764
	調	剤		135, 456	((016枚)	1, 587, 338, 605
食	事療養	- 生活療養	(4, 415)	(166, 558 回)	112, 046, 089
	訪問	看護		1, 009	7, 271	79, 217, 350
	合	計		377, 171	467, 827	9, 304, 190, 808

(3)70歳以上一般分再掲

				件	数	日	数	費用額
診	入	ı	院		2, 951 ^件		43, 500 日	2, 083, 036, 438 ^円
療	入	院	外		112, 727		188, 930	2, 131, 153, 236
費	歯	÷	科		23, 336		41,001	30 3 , 377, 360
1	///		計		139, 014		273, 431	4, 517, 567, 034
	調	剤	!		79, 191	(94, 922 枚)	950, 516, 805
食	[事療養	生活療	養 (2, 743)	(.	103, 571 回)	70, 095, 357
	訪問	看 護	: :		608		4, 454	47, 385, 710
	合	計			218, 813		277, 885	5, 585, 564, 906

(4) 70歳以上現役並み所得者分再掲

			件	数	日	数	費用額
診	入	院		223 ^件		2, 130 日	190, 745, 720円
療	入	院外		13, 109		19, 759	218, 783, 460
費	歯	科		2, 889		5, 079	34, 078, 320
^	小	計		16, 221		26, 968	443, 607, 500
	調	剤		8, 940	(10, 385 枚)	107, 171, 230
食	事療養	・生活療養	(213)	(5, 017 回)	3, 329, 515
	訪問	看護		41		258	2, 631, 790
	合	計		25, 202		27, 226	556, 740, 035

(5)未就学児分再掲

				件	数	日	数	費用額
診	入		院	•	173 ^{#‡}		1,384 日	103, 738, 080円
療	入	院	外	: "	8, 564		12, 955	99, 389, 540
費	歯		科		1, 213		1, 623	15, 013, 560
(小		計	İ	9, 950		15, 962	218, 141, 180
	調		剤		6, 650	(9, 045 枚)	31, 908, 190
	食事	療	剤 養	(137)	(.	2, 420 回)	1, 557, 738
	訪問	看	護		56		383	4, 586, 480
	合	·	計		16, 656		16, 345	256, 193, 588

備	作成者	
考	氏 名	印

様式17(市町村)

国民健康保険退職者医療事業状況報告書(退職者医療事業年報) E表(1)(市町村) 退職者医療にかかる一般状況・経理状況

(令和 3年度)

都道府県名 東京都 保険者名 荒川区 都道府県・保険者番号 1 3 - 0 1 8

(円)

〇一般状況

				÷			本年	度末現在	Ξ	(再掲)未就学児
世	帯	数	単	独	世	帯	_		0	
15	hπΨι.	22	混	合	世	帯			0	
			退	職被	保険	者	ļ		0	
退職初	皮保険	者等数	被	扶	養	者			0	0
				Ī	†				0	0

							年	度	平	均	 (再掲)未就学児
₩	帯	数	単	独	世	帯				0	
Н	щ.	33.6	混	合	世	帯				0	
			退	職被	保険	者				0	
退職礼	皮保険	者等数	被	扶	養	者				0	0
٠.				1	H					0	0

〇経理状況

1. 収入状況及び支出状況

収	入	支	出
<u>科</u> 目	収入額(円)	科目	支 出 額 (円)
保険料(税) 医療給付費分	74, 141	療 養 給 付 費	12, 670
保険給付費等交付金(普通交付金)	12, 670	医療養費	0
その他の収入	. 108, 104	瘵 小 計	12, 670
合 計	194, 915	給 高額療養費	0
		付高額介護合算療養費	0
		費 移 送 費	0
<u>.</u>		計	12, 670
		国民健康保険事業費納付金(医療給付費分)	0
		その他の支出	. 0
		前年度繰上充用金	0
•		合 計	12.670

2. 保険料(税)収納状況

						VI 47
	調定額	収納額	還付未済額(別掲)	不納欠損額	未 収 額	启所不明者分詢定額
現 年 分	0	0	0	0	0	0
滞納繰越分	956, 813	121, 253	0	490, 939	344, 621	0
計	956, 813	121, 253	0	490, 939	344, 621	0

3. 医療給付支払状況

(円) 戻入未済額 未 払 額 支払義務額 支払済額 徴収金等 -89, 495 12,670 102, 165 0 0 計 療養給付費 102, 165 0 0 現年度分(再掲) -89, 495 12,670 0 0 0 0 0 療養費 0 現年度分(再掲) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 高額療養費 0 0 0 0 高額介護合算療養費 0 0 0 0 0 0 移 送

4. 備考

4	又納率	現	年	分	滞納繰越分	計	*'		
*	X W/1 / P		0.00	%	12. 67 %	12. 67 %			·
備								作成者	
考								氏 名	卸

様式17-2

国民健康保険退職者医療事業状況報告書(退職者医療事業年報) E表(2) (令和 3年度)

都道府県名	東京都
保険者名	荒川区
都道府県・保険者番号	1 3 - 0 1 8

4. 保険料(税)(医療給付費分)賦課徵収状況

均一・不均	<u>(1)</u>	(2)
一賦課の別	均一賦課	不均一賦課 []

保険料(税)	保険料(税)軽減額	災害等による 滅免額	その他の減免額	賦課限度額 超える額	を符号	增》	或額	保険料(税)調定額
千円 0	千円 0	∓ F		円	-円 0 1増・	2 減	子円 0	千
	保険料(税)	算定額内訳						
所得割	資産割	均等割	平等割					
千円 0	· 千円 0	千 F (円 0				
0.00 %	0.00 %	0.00 %	6 0.00 9	6				
課税內	象額	課税対象	保険料(税)	災害等による	その他の	賦課限度額を	課税対象	
所得割	資産割	世帯数	軽減世帯数 :	減免世帯数	減免世帯数	超える世帯数	被保険者	v
千 円 0	千 円 0	. 0	0	0	0	0		0

備	作成者	
考	氏 名	即

様式17-3

国民健康保険退職者医療事業状況報告書(退職者医療事業年報) E表(3) (令和 3年度)

都道府県名	東京都
保険者名	荒川区
都道府県・保険者番号	1 3 - 0 1 8

5. 保険料(税)(後期高齢者支援金分)賦課徴収状況

均一・不均	①	(2)
一賦課の別	均一賦課	不均一賦課 []

保険料(税) 算定額	保険料(税) 軽減額	災害等による 減免額	その他の減免額	賦課限度額を 超える額	符号	增減額	保険料(税)調定額
千 円 0	······ 千円 0	千円 0	千円	千円 0	1増・2	千円 2滅 0	1
	保険料(税)	算定額內訳	···				
所得割	資産割	均等割	平等割				
千円 0	千円 0	千円 0					·
0.00 %	0.00 %	0.00 %	0,00 %		,		
課税対	象額	課税対象	保険料(税)災	害等による その	の他の	賦課限度額を 課税対象	
所得割	資産割	世帯数	軽減世帯数 減	免世帯数 減	免世帯数	超える世帯数 被保険者	数!
千円	 千円			İ			/

	作成者	
考	氏 名	印

様式 1 8 国民健康保険退職者医療事業状況報告書(退職者医療事業年報) F表(1) 退職者医療にかかる医療給付状況

(令和 3年度)

都道府県名	東京都
保 険 者 名	荒川区
都道府県・保険者番号	1 3 - 0 1 8

〇 保険給付状況

1. 医療給付の状況

(1)全体

		件 数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
療	養 の 給 付 等	件 1	-127, 850	-89, 495	-43, 785	5, 43 0
-	食事療養(再掲)	0	0	0	0	0
	食 事 療 養	. 0		0	0	0
[]	診療費	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0
瘤	柔道整復師	0	0	0	0	0
賽票	アンマ・マッサージ	0	0	0	0	0
療養費等	ハリ・キュウ	0	0	0	0	. 0
寺 ; ^^	その他	. 0	0 :	0	0	0
1	·····································	0	. 0	0	0	0
1	海外療養費(再掲)	0	0;	0	0	0
	多 送 費	0	0	0	0 :	0
	計	1	-127, 850	-89, 495	-43, 785	5, 430

(2) 未就学児分再掲

		件 数	[費	用	額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
療	養の給付等		# 0			™ 0	F 0	P 0	
-	食事療養(再掲)		0			0		0	
賡_	食 事 療 養		0				C	0	0
療養費等	療養費		0;			0	<u></u>	0	0
費	海外療養費(再掲)		0 '			0	C	0	0
#	移 送 費		0			0	C	0	0
	計		. 0			0	C) 0	0

2. 高額療養費の状況

			合 算	合 算 分 単 独 分							
			多数該当分	その他	多数該当分	長期疾病分	入院分	その他	他法併用分	合 計	現物給付分 (再掲)
A. 101	件	数	0		0	0	0	σ	0	0	0
総数	高額羰奏費(円)		0 0		0	0	۵	-·· 0	0	0	0
(再掲)	件	数	0		0	0	Ó	0	0	0	
그 그 사이 그 사이를 가지 않는 것이 없어 없다.	高額療養	黄(円)	0		0	. 0	0	0	0	0	
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		•	長期高額	特定疾病認	线当者数		0人] <i>'</i>

3. 高額介護合算療養費の状況

件 数 (件)	0
給付額(円)	0

		_		
備	i ·	作原	戊者	
考		氏	名	印

様式 18-2 国民健康保険退職者医療事業状況報告書(退職者医療事業年報) F表(2) 退職者医療にかかる医療給付状況

(令和 3年度)

都道府県名	東京都
保険者名	荒川区
都道府県・保険者番号	1 3 - 0 1 8

4. 療養の給付等内訳

(1) 全体

						C 7966 L.L.	/F1 IIA -12	/\			1.4	- 11 ÷	± + ∧	
l					<u>1</u>	艮 職 被	保険者	分			被	注 扶 多	を者分	
				件	数	Ħ	数	費用	預	件	数	日	数	費用額_
			**		件		日		円		件		B	·
診	<u>_</u>		院	ļ	0		0	-121, 9	80		0		0	-18, 230
療	入	院	外	!	0		0	-5, 2	240		1		1	18, 100
費	歯		科		0		0		0		0		0	0
~	/j\		計		0 ·		0	-127, 2	220		1		1	-130
	調		剤		0	(0枚)	-(00		0 .	(0枚)	0
	食 事	療	養	(0)	(0回)		0	(0)	(0回)	0
	訪問	看	護		0		0		0		0		0	0
	合		計		o		ا	-127, 7	20		1		1	-130

(2) 未就学児分再掲

				被 扶 養 者 分					
			件	数	日	数	費用	額	
	-	# -		件		B		円	
診	入	院		0		0		0	
療	入	院外		0		0		0	
	歯	科		0		0		0	
費	小	計		0		0		0	
	調	剤		0 .	(0 枚)		0	
•	食 事	療 養	(0)	(0 回)		0	
	訪問	看 護		0		0		0	
	合	計		0		0 .		0	

備	作月		
考	氏	名	印

表 (1) 給 付 別 表 V

(全体)

都道府県名	東京都		
保険者名	荒川区		
都道府県 - 保険者番号	13	_	018

医嵌曲队战事要点	(1)	(2)	· 		分	
医療費助成事業名 (法制番号)	高額療養費 支払義務額	費用額	保険者負担分	一部負 	担金 薬剤一部負担金 (再掲)	他法負担分
老人医療	0	0	0	. 0	0	(
(法制 No. 41)						
特殊疾病	927, 657	4, 829, 750	3, 525, 088	1, 041, 975	0	262, 68
(法制 No.51-83)	027, 007	1, 025, 700	2, 023, 003	1,011,072		, ~~
心障医療	113, 683, 857	758, 905, 580	54 8, 811, 042	115, 304, 595	0	94, 789, 94
(法制 No. 80)	110, 000, 003	756, 505, 500	540, 011, 042	110, 104, 380		04, 100, 04·
ひとり親家庭等医療	3, 404, 831	116, 506, 120	81, 600, 123	6, 016, 051	0	28, 889, 94
(法制 No.81)	5, 404, 831	110, 300, 123		. 0,010,031		20, 003, 34
大気汚染関連疾病	46, 043	2, 265, 860	1, 628, 659	46, 043	0	591, 15
(法制 No.82 自己負担なし)	.5, 5.6	=, ==, -== ;	.,,			
大気汚染関連疾病	2, 702, 580	53, 767, 390	39, 498, 708	9, 995, 764	0	4, 272, 91
(法制 No.82 自己負担あり)	2, 702, 000		33, 133, 133	5,000,100		.,
C型ウイルス肝炎 (法制 No. 86) (法制 No. 85: B型· C型ケルス	0	0-	. 0	0	0	
肝炎経過措置含む)			<u>_</u> :			
妊娠中毒症 (法制 No.87)	. 0	0	0	0	0	+
:				i		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
乳幼児医療 (都補助及び区市町村単独)	0	0.	0.	o	0	
(法制 No.88)	_					
義務教育就学児医 療	0	0	. 0	0		
(法制 No.88 自己負担あり)	:		•			
義務教育就学児医療	5, 752, 994	168, 668, 990	118, 068, 293	5, 538, 988		45, 061, 70
(法制 No.88 自己負担なし)	0, 102, 004	, 00, 000, 000	110,000,200	0, 000, 000		
結·精適用医療	480, 759	300, 232, 190	212, 753, 884	18, 454, 844	0	69, 023, 46
(法制 No. 10·21)	400, 739	000, 202, 190	212, 700, 884	10, 707, 044;		
āt .	126, 998, 721	1, 405, 175, 880	1, 005, 885, 797	156, 398, 260	. 0	242, 891, 82

2.	ж.	產	畜	100	一時金	
∠.	ш	圧	=	36	भग ग्रह	

	件	数	金	額
出產育児一時金		0		0

	作成者氏名	
電話	————— 番号∶	

付別表 V表 (2) 給

(70歳以上一般分再掲)

都道府県名	東京都		
保険者名	荒川区		
都道府県・保険者番号	13	_	018

医療費助成事業名	(1)	(2)	費 用 負 担	! 区 分	
(法制番号)	高額療養費 支払義務額	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
老人医療			0	0	
(法制 No.41)	0	0	0	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
特殊疾病	241, 527	1, 442, 630	1, 154, 104	263, 273	25, 25
(法制 No.51·83)		1, 442, 050	1, 104, 104	100, 210	20, 20
心障医療	10 700 441	175 771 260	140, 617, 088	19, 806, 990	15, 347, 28
(法制 No.80)	18, 738, 441	175, 771, 360	140, 617, 086	19, 600, 990	
ひとり親家庭等医療	0	458, 390	366, 712	22, 153	69, 52
(法制 No.81)		436, 390	300, 712		
大気汚染関連疾病	0	425, 570	340, 456	0	85, 11
法制 No.82 自己負担なし)		420, 570	340, 400		
大気汚染関連疾病	1, 304, 790	18, 615, 350	14, 892, 280	3, 290, 310	432, 76
法制 No.82 自己負担あり)	1, 304, 730	10, 013, 030	14, 092, 200	0, 200, 010	
C型ウイルス肝炎 (法制 No. 85: B型 - C型がMA 肝炎経過措置含む)	. 0	О	0	0.	
妊娠中毒症				· · · · · · · · · · · · · · · · ·	
(法制 No.87)	0,	0	0	0	
乳幼児医療 (都補助及び区市町村単独)	0	. 0	o	0	
(法制 No. 88)	· .	<u>-</u>			
義務教育就学児医療 法制 No.88 自己負担あり)	0	0	0	0	
義務教育就学児医療					
法制 No. 88 自己負担なし)	0	0	0	0	
法・精適用医療					
(法制 No. 10-21)	444, 054	25, 913, 510	20, 730, 808	2, 268, 289	2, 914, 4
<u></u>	20, 728, 812	222, 626, 810	178, 101, 448	25, 651, 015	18, 874, 34

作成者氏名	
電話番号:	

給 付 別 表 V 表 (3)

(70歳以上現役並み所得者分再掲)

都道府県名	東京都
保険者名	荒川区
都道府県・保険者番号	13 - 018

地方単独事業公費負担医療[<u>に係る療養の給付</u> (1) _	<u>(一般被保険者分)</u> (2)	費用負	担 区 分	
医療費助成事業名 (法制番号)	高額療養費 支払義務額	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
老人医療			^	0	
(法制 No. 41)	0	0	0	ď	U
特殊疾病	0	0	0	0	0
(法制 No.51·83)	U	U	,		U
心障医療	270, 264	1, 398, 500	978, 950	52, 532	367, 018
(法制 No. 80)	270, 204	1, 398, 500	976, 950	52, 532	307, 010
ひとり親家庭等医療	0	. 0	. 0	0	. 0
(法制 No. 81)					
大気汚染関連疾病	0	135, 090	94, 563	0	40, 527
(法制 No.82 自己負担なし)	U ;	150, 090			
大気汚染関連疾病		3, 649, 640	2, 554, 748	349, 314	745, 578
(法制 No.82 自己負担あり)			۷, ۵۵۲, ۲۹۵		
C型ウイルス肝炎 (法制 No. 86) (法制 No. 85: B型・C型ウルス 肝炎経過措置含む)	0	. 0	0	0	0
妊娠中毒症 (法制 No.87)	О	0	0	o :	0
乳幼児医療 (都補助及び区市町村単独) (法制 No. 88)	0	(0	. 0	0:	0
義務教育就学児医療 (法制 No.88 自己負担あり)	. 0	0	0	0	0
義務教育就学児医療 (法制 No.88 自己負担なし)	0	0	0	0	0
					·
(法制 No.10·21)	0	111, 730	78, 211	8, 19 7 -	25, 322
â†	270, 264	5, 294, 960	3, 706, 472	410, 043	1, 178, 445

	作成者氏名	
電話	——— 番号:	内線:

付 給 別 表 🗸 表 (4)

(未就学児分再掲)

都道府県名	東京都		
保険者名	荒川区		
都道府県・保険者番号	13	_	018

地方単独事業公費負担医療	に係る療養の給付 (1)	(一般被保険 (2)	者分)	費用負	担 区 分	
医療費助成事業名 (法制番号)	高額療養費 支払義務額	費用	類	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
老人医療						0
(法制 No.41)	0		0	0	. 0	U
特殊疾病	0		0	. 0	0	0
(法制 No. 51·83)	• ; 			. 0		
心障医療	0		0	O.	0	n
(法制 No.80)						
ひとり親家庭等医療	0		o	0	0	. 0
(法制 No. 81)						
大気汚染関連疾病	0.		o	0	0	0
(法制 No.82 自己負担なし)	Ĭ					
大気汚染関連疾病	0		0	0	. 0	0
(法制 No.82 自己負担あり)				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		-
C型ウイルス肝炎 (法制 No.86) (法制 No.85:B型·C型ウイルス 肝炎経過措置含む)	0:		О	0	. 0	0
妊娠中毒症	0		0	0	0	0
(法制 No. 87)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					<u></u>
乳幼児医療 (都補助及び区市町村単独) (法制 No.88)	0		0	0	. 0	0
義務教育就学児医療	. 0		0	0	0	. 0
(法制 No.88 自己負担あり)	·					
義務教育就学児医療	. 0		0	0	0	0
(法制 No.88 自己負担なし)						
結·精適用医療	0		0	0	0	0
(法制 No. 10-21)			<u>.</u>			
計	0		0	0	0	0

作成者氏名	
電話番号:	

給 付 別 表 V 表 (5)

(前期高齢者分再掲)

都道府県名	東京都		
保険者名	荒川区		
都道府県・保険者番号	13	_	018

地方単独事業公費負担医療	(1)	(2)	費用負担	区分	
医療費助成事業名 (法制番号)	高額療養費 支払義務額	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
老人医療					
(法制 No.41)	0:	0	0	0	. 0
特殊疾病	041 507	1 420 000	1 151 610	263, 273	24 100
(法制 No.51·83)	241, 527	1, 439, 080	1, 151, 619	203, 273	24, 188
心障医療	20 170 170	212 221 222	041 400 000	40 705 675	27 ANI E12
(法制 No.80)	39, 170, 538	319, 881, 080	241, 493, 892	40, 705, 675	37, 681, 513
ひとり親家庭等医療		458, 390	366, 712	22, 153	60 E2E
(法制 No. 81)	0	458, 390	300, 712	22, 103	69, 525
大気汚染関連疾病		010 600	670 077	0	230, 623
(法制 No.82 自己負担なし)	0	910, 600	679, 977	o o	230, 023
大気汚染関連疾病	1, 460, 972	31, 399, 150	23, 840, 940	5, 233, 535	2, 324, 675
(法制 No.82 自己負担あり)	1,400,912	31, 399, 150	23, 640, 940	9, 200, 000	2, 324, 070
C型ウイルス肝炎 (法制 No. 86) (法制 No. 85: B型・C型が以 肝炎経過措置含む)	0	0	0	0	0
妊娠中毒症					
(法制 No.87)	0 .	0	0	0	
乳幼児医療 (都補助及び区市町村単独) (法制 No. 88)	0	0	. 0	0	0
義務教育就学児医療					
(法制 No.88 自己負担あり)	0	0	0	0	0
義務教育就学児医療 (法制 No. 88 自己負担なし)	0	0	. 0	0	0
結·精適用医療					
(法制 No. 10-21)	444, 054	57, 667, 820	42, 958, 825	3, 860, 657	10, 848, 338
1	41, 317, 091	411, 756, 120	310, 491, 965	50, 085, 293	51, 178, 862

作	成者氏名		
電話番号	:	······ 内線:	

給 付 別 表 N 表 (1)

(全体)

(令和 3年度)

		_	
都道府県名	東京都	,	
保険者名	荒川区		
都道府県・保険者番号	13	_	018

1. 地方単独事業負担医療に係る食事療養費・生活療養費(一般被保険者分)

医療費助成事業名	費用負担区分						
(法制番号)	費用額	保険者負担分	標準負担額	他法負担分			
老人医療 (法制 No. 41)	0	0	0				
特殊疾病 (法制 No. 51·83)	64, 670	32, 550	32, 120	0			
心障医療 (法制 No.80)	21, 889, 882	12, 170, 032	9, 719, 850	0			
ひとり親家庭等医療 (法制 No.81)	150, 387	65, 667	84, 720	0			
大気汚染関連疾病 (法制 No.82 自己負担なし)	1, 380	460	920	0			
大気汚染関連疾病 (法制 No.82 自己負担あり)	0	0	0	0			
C型ウイルス肝炎 (法制 No. 86) (法制 No. 85: B型・C型ウイルス 肝炎経過措置含む)	0	0	0	0			
妊娠中毒症 (法制 No.87)	0	0	0	0			
乳幼児医療 (都補助及び区市町村単独) (法制 No.88)	. 0	. 0	0	. 0			
義務教育就学児医療 (法制 No. 88 自己負担あり)	0	0	. 0	0			
義務教育就学児医療 (法制 No.88 自己負担なし)	234, 540	77, 830	156, 710	0			
結·精適用医療 (法制 No.10·21)	0	0	0	0			
a †	22, 340, 859	12, 346, 539	9, 994, 320	0			

2. 訪問看護療養費に係る分

区分	件数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
訪問看護	2, 787	205, 307, 660	148, 912, 581	12, 953, 027	43, 442, 052

3. 一部負担金減免額調(一般被保険者分)

区分	全体分	前期高齢者分 再掲	70歳以上一般 再掲(8割)	70歳以上一般 再掲(9割)	70歳以上現役並 再掲(7割)	70歳以上現役並 再掲(8割)	未就学児 再掲(8割)	
	250, 386	146, 688	0	(0		0

作成者氏名	

給 付 別 表 N 表 (2)

(70歳以上一般分再掲)

(令和 3年度)

都道府県名	東京都			
保険者名	荒川区			
都道府県・保険者番号	13	_	018	

1. 地方単独事業負担医療に係る食事療養費・生活療養費(一般被保険者分)

医療費助成事業名	. <u></u> -	費用負	担区分		
(法制番号)	費用額	保険者負担分	標準負担額	他法負担分	
老人医療					
(法制 No. 41)	0	0	0		
特殊疾病	00.740	00.140	0.000		
(法制 No.51-83)	23, 740	20, 140	3, 600	i 	
心障医療	4 000 441	0.004.001	0 400 400		
(法制 No.80)	4, 688, 441	2, 264, 961	2, 423, 480	! !	
ひとり親家庭等医療					
(法制 No.81)	0	0	. 0		
大気汚染関連疾病					
(法制 No.82 自己負担なし)	. 0	. 0	0		
大気汚染関連疾病					
法制 No.82 自己負担あり)	0	0	0		
C型ウイルス肝炎 (法制 No. 86) 法制 No. 85: B型・C型が収 肝炎経過措置含む)	o	. 0	0		
妊娠中毒症					
(法制 No.87)	0	0	0		
乳幼児医療 (都補助及び区市町村単独)	0	0	0		
(部補助及び区間町刊手鑑/ (法制 No.88)	3	· ·	v		
— 義務教育就学児医療	0	0	0		
法制 No.88 自己負担あり)			·		
義務教育就学児医療	0	. 0	0	•	
法制 No.88 自己負担なし)					
結·精適用医療	0	0	0		
(法制 No. 10·21)					
ž†	4, 712, 181	2, 285, 101	2, 427, 080		

2. 訪問看護療養費に係る分

区分	件数	費		保険者負担分	一部負担金	他法負担分
 訪問看護	608	,	47, 385, 710	37, 908, 568	5, 149, 138	4, 328, 004

	作成者氏名	
電話:	番号:	内線:

· 給付別表N表(3)

(70歳以上現役並み所得者分再掲)

(令和 3年度)

都道府県名	東京都	
保険者名	荒川区	
都道府県・保険者番号	13	 018

1. 地方単独事業負担医療に係る食事療養費・生活療養費(一般被保険者分)

医療費助成事業名			費用負	Ĺ	担 区 分	•		
(法制番号)	費用額		保険者負担分		標準負担額		他法負担分	
老人医療						0		(
(法制 No.41)		0 :		0		0		(
特殊疾病		0		0		0		(
(法制 No. 51·83)		U	'	١		U		,
心障医療	- 	^	······································	ٔ ا		0	···	
(法制 No.80)	•	0	'	0		U		
ひとり親家庭等医療		0		0		0	······································	
(法制 No.81)		U		"		v		'
大気汚染関連疾病				_		0		
(法制 No.82 自己負担なし)		0	'	0				
大気汚染関連疾病		^		0		0	·	
(法制 No.82 自己負担あり)		0	'	۱		٠,	•	
C型ウイルス肝炎 (法制 No. 86) (法制 No. 85: B型 - C型ウイルス 肝炎経過措置含む)		0	(0		0		
妊娠中毒症		0		0		0		
(法制 No.87) ————————————————————————————————————								
利切れ区域 (都補助及び区市町村単独) (法制 No. 88)		0	•	0		0		
義務教育就学児医療				^	·	0		
(法制 No.88 自己負担あり)		0	•	0		u ;		
義務教育就学児医療		0		0		0		
(法制 No.88 自己負担なし)		0	'	١,				
結·精適用医療		0		\prod		0		
(法制 No. 10·21)		0		0				
		0.		<u>ا</u>				
ام		0	1	0		0 !		

2 訪問看護療養費に係る分

区分	件数	費 用 額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
訪問看護	41	2, 631, 790	1, 842, 253	573, 312	216, 225

	作成者氏名	
電話	番号 :	<u></u>

給 付 別 表 N 表 (4)

(未就学児分再掲)

(令和 3年度)

都道府県名	東京都		
保険者名	荒川区		
都道府県・保険者番号	13		018

1. 地方単独事業負担医療に係る食事療養費・生活療養費(一般被保険者分)

医療費助成事業名		費用	負	坦区分	
(法制番号)	費用額	保険者負担分		標準負担額	他法負担分
老人医療	0	. =	0	0	
(法制 No.41)	Ü		١		·
特殊疾病	0		0	. 0	
(法制 No.51·83)	·			0	
心障医療	0		0	0	
(法制 No.80)	0		"		
ひとり親家庭等医療	0		0	0	
(法制 No.81)	v				
大気汚染関連疾病	0		. 0	. 0	
法制 No.82 自己負担なし)					
大気汚染関連疾病			0	0	
法制 No.82 自己負担あり)			,		
C型ウイルス肝炎 (法制 No. 86) (法制 No. 85: B型・C型がルス 肝炎経過措置含む)	0		0	0	
妊娠中毒症				0	
(法制 No.87)	0		0		
乳幼児医療 (都補助及び区市町村単独)	0		0	0	
(法制 No. 88)		·			-
義務教育就学児医療	0		0	0	
(法制 No.88 自己負担あり)			-		
義務教育就学児医療	0		0	0	
法制 No.88 自己負担なし)					
結·精適用医療	0		0	o	
(法制 No. 10·21)		···	!		<u> </u>
ā †	o		0	0	

2. 訪問看護療養費に係る分

区分	件数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
訪問看護	56	4, 586, 480	3, 669, 184	0	917, 296

	作成者氏名	
電話:	番号:	

給 付 別 表 N 表 (5)

(前期高齢者分再掲)

(令和 3年度)

都道府県名	東京都
保険者名	荒川区
都道府県·保険者番号	13 018

1. 地方単独事業負担医療に係る食事療養費・生活療養費(一般被保険者分)

医療費助成事業名		费用負	担区分	
(法制番号)	費用額	保険者負担分	標準負担額	他法負担分
老人医療	0		0	
(法制 No. 41)	0	0		`
特殊疾病	02 740	20, 140	3, 600	
(法制 No.51·83)	23, 740	20, 140	3, 600	
心障医療	9, 167, 156	4, 918, 496	4, 248, 660	
(法制 No. 80)	9, 107, 130	4, 910, 490	. 4, 246, 660	
ひとり親家庭等医療	0	. 0	. 0	
(法制 No.81)			Ů	
大気汚染関連疾病	0	Ó	. 0	
法制 No.82 自己負担なし)	υ	·		
大気汚染関連疾病	0	. 0	0	
法制 No.82 自己負担あり)	Ŭ			
C型ウイルス肝炎 (法制 No. 86) 法制 No. 85: 日型・C型ウイルス 肝炎経過措置含む)	. 0	0	0	
妊娠中毒症 (法制 No. 87)	0	0	0	
乳幼児医療 (都補助及び区市町村単独) (法制 No. 88)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0	0	
義務教育就学児医療 法制 No. 88 自己負担あり)	0	. 0	0	
義務教育就学児医療	. 0	0	0	
法制 No.88 自己負担なし)			<u>. </u>	
結·精適用医療	0	0	0	
(法制 No. 10·21)				
1 •	9, 190, 896	4, 938, 636	4, 252, 260	

2. 訪問看護療養費に係る分

区分	件数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
訪問看護	1,009	79, 217, 350	60, 190, 716	8, 133, 353	10, 893, 281

	作成者氏名	
雷話:	 番号:	内線:

給付別表U表

(令和3年度)

都道府県名	東京都		
保険者名	荒川区		
都道府県・保険者番号	13	- -	018

1. 高額介護合算療養費 (C表 (2) 内訳)

	全体	前期高齢者 (再掲)	70歳以上一般分 (再掲)	70歳以上現役並み (再掲)	未就学児(再掲)
給付額	3, 778, 521	3, 432, 979	1, 813, 629	0	0

2. 高額介護合算療養費(上記1のうち地方単独事業公費負担医療に係る分)

医療費助成事業名 (法制番号)	全体	前期高齢者 (再掲)	70歳以上一般分 (再掲)	 70歳以上現役並み (再掲)	未就学児 (再掲)
老人医療 (法制 No. 41)	0				
特殊疾病 (法制 No.51·83)	0	. 0	0	. 0	0
心障医療 (法制 No. 80)	2, 213, 472	1, 867, 930	517, 444	0	C
ひとり親家庭等医療 (法制 No.81)	. 0	0	0	0	·
大気汚染関連疾病 (法制 No.82 自己負担なし)	0		0	0	0
大気汚染関連疾病 (法制 No.82 自己負担あり)	0	0	0	0	C
C型ウイルス肝炎 (法制 No.86) (法制 No.85: B型・C型ウイルス 肝炎経過措置含む)	0	0	. 0	0	C
妊娠中毒症 (法制 No. 87)	0				(
乳幼児医療 (都補助及び区市町村単独) (法制 No.88)	. 0				(
義務教育就学児医療 (法制 No.88 自己負担あり)	0				
義務教育就学児医療 (法制 No.88 自己負担なし)	0				
結・精適用医療 (法制 No.10・21)	0	0	0	0	(
ät	2, 213, 472	1, 867, 930	517, 444	0	(

作成有氏名		
電話番号:	内線:	

年 報 別 表 M 表 (不当利得、不正利得、第三者行為の状況)

(令和3年度)

都道府県名	東京都			1
保険者名	荒川区			
都道府県・保険者番号	13		018	ĺ

1. 不当利得・不正利得・第三者行為の状況(一般)

	項目		調	定	収	納	収入	未済
区分			件 数 件	- F. F. P. P. P. P. P. P. P. P. P. P. P. P. P.	件 数 円 件	費用額円	件 数 件	費 用 額 円
	現年度分	Α	959	21, 859, 31	3 752	20, 162, 280	207	1, 697, 033
不当利得 返 還 金	10 左连八		(-26)	(-637, 94	(8)			
	過年度分	В	499	14, 352, 30	12 427	13, 839, 845	. 72	512, 457
▼ T 其1/48		_	(0)	(0)			
不正利得	7权权立	С	. 1	7, 749, 56	1	7, 749, 560	0	0
	八字八)	(0)	(0)			
第三者行為	公害分	D	108	833, 86	108	833, 861	0	0
賠 償 金	. 7 0 //4	_	(0)	(0)			
	その他	⊞	264	9, 693, 19	11 259	8, 952, 270	5	740, 921
·	DIE	#1.	(-26)	(-637, 94	18)			
B+C+	·D+F	計	872	32, 628, 91	4 795	31, 375, 536	. 77	1, 253, 378

2. 不当利得・不正利得・第三者行為の状況(退職)

	項目		調	定		収	納	収入	未済
区分			件 数件	費用	額円	件数件	費 用 額	件数件	費用額
	現年度分	Α	. 0		0		0	: a	0
不当利得 返 還 金	過年度分	_	(0)		0)				
i	迥平及万	ь	. 56	·	87, 318	56	87, 318	0	0
不正利组	绝似本	С	(0)	(0)				
1'1E ਨਾਮੋਜ਼	不正利得徴収金 C		1	!	14, 847		14, 847	. 0	0
	公害分	D	(0)	(0)				
第三者行為	ТЕЛ	U	0		0 .	0	. 0	0	
賠償金	その他	1	(0)	(0)				
	~ WIE	_	0		0	0	0	0	0
B+C+	D.T.E	毕	(0)	(0)				
D+0+	DTE	AT.	57		102, 165	57	102, 165	0	0

作成者氏名		
電話番号:	内線:	

令和 4 年 9 月 発 行 登録 (0 4) 0 0 4 3 号 荒川区福祉部国保年金課 荒川区荒川二丁目 2 番 3 号 電話 0 3 - 3 8 0 2 - 4 0 6 5